担当教員	検定3級定試験最
対象学科 総合ビジネス科 対象学年 1 開講時期 前其 必修・選択 必修 単位数 時間数 40 授業概要、目的、 1.ビジネスマンとして資質、組織構造、対人関係、技能を理解する。 2.ビジネス文書の取り扱いにおける標記技能、表現技法、実務技能を理解する。 2.ビジネス文書の取り扱いにおける標記技能、表現技法、実務技能を理解する。 4 学習目標 (到達目標) /ビジネス文書検定3級の取得。	検定3級
必修・選択 必修 単位数 時間数 40 授業概要、目的、	検定3級
授業概要、目的、 授業の進め方 1.ビジネスマンとして資質、組織構造、対人関係、技能を理解する。 2.ビジネス文書の取り扱いにおける標記技能、表現技法、実務技能を理解する。 学習目標	検定3級
授業の進め方 2.ビジネス文書の取り扱いにおける標記技能、表現技法、実務技能を理解する。 学習目標 1.組織図、一般常識、敬語の種類を理解する。2.ビジネス文書を書くことができる。3.社会人常識マナー (到達目標) デキスト・教材・参 全国経理教育協会 社会人常識マナー検定テキスト2・3級、全国経理教育協会 社会人常識マナー検定 考図書・その他資料 新過去問題集3級 、早稲田教育出版 ビジネス文書検定受験ガイド、その他配布資料	定試験最
(到達目標) /ビジネス文書検定3級の取得。 テキスト・教材・参 全国経理教育協会 社会人常識マナー検定テキスト2・3級、全国経理教育協会 社会人常識マナー検定 考図書・その他資料 新過去問題集3級 、早稲田教育出版 ビジネス文書検定受験ガイド、その他配布資料	定試験最
テキスト・教材・参 全国経理教育協会 社会人常識マナー検定テキスト2・3級、全国経理教育協会 社会人常識マナー検定 考図書・その他資料 新過去問題集3級 、早稲田教育出版 ビジネス文書検定受験ガイド、その他配布資料	
考図書・その他資料 新過去問題集3級 、早稲田教育出版 ビジネス文書検定受験ガイド、その他配布資料	
	料をもと
回数 授業項目、内容 学習方法・準備学習・備考	料をもと
社会人としての自覚や雇用形態をテキストや配布資 社会常識1 社会と組織 に学ぶ。	
2 社会常識2 仕事と成果 目標を持つことの重要性や組織についてテキストや	配布資料
をもとに学ぶ。	ついてプ
リントでの書き取りを行う。 出勤時から退勤時までのマナーをテキストや配布資	[料をもと
に学ぶ。 5 社会常識5 来客応対 基本的なお客様応対についてテキストや配布資料を	もとに学
3. その後確認プリントを実施する。 電話の取次ぎ、掛け方についてテキストや配布資料	をもとに
学ぶ。その後確認プリントを実施する。 8~15 社会常識7 過去問題1~8、解説 23 その後確認プリントを実施する。 社会人常識マナー検定 最新過去問題集第21回~28	8回を時検
定対策を行う。 これまでの授業の内容の振り返り、実務への活用法	きを確認す
3 基本的な漢字の読み書きの復習を行い確認テストを	実施す
19 ビジネス文書 正確な文章作成 文章をよじれなく書く、類義語の使い分けについて	- 当 >
表題をつける、文章を簡条書きにする、文章を要約	
20 ビジネス文書 分かりやすい文章作成 を学ぶ。 01 いたショナカ は (デート・カラ / カー) 敬称への理解、尊敬語と謙譲語の区別、丁寧な言い	「回しを学
21 ビジネス文書 礼儀正しい文章作成 ぶ。 社内文書の書き方と種類を学ぶ。その後実際に車社	上内文書の
22 ビジネス文書 社内文書作成	文書の作
23 ビジネス文書 社外文書作成 成を行う。	
24 ビジネス文書 文書の取り扱いへの理解 親展や社外秘など文書の種類を理解する。	
25 ビジネス文書 まとめ 実践テスト 本書掲載の実践テストを実施する。	
26~40 ビジネス文書検定過去問題1~10、問題演習、解説 ビジネス文書検定の過去問題を解き検定対策を行う	0
評価方法・成績評価基準 履修上の注意	
検定結果70%、課題15%、学習意欲15%	. =
必要部分をテキストで確認した後、確認プリントを実施し 成績評価基準は、A(80点以上)・B(60点以上)・C(41点以上)・D(40点以下)とする。 る。	主となるた
実務経験教員の経歴	

科目名			Word実		1	,
担当教員		若井 彩香		務授業の有無	00 =# n+ #D	無
対象学科 <mark>必修・選</mark> 技	7	総合ビジネス科 必修	対象学年 単位数	1	開講時期 時間数	前期・後期
受業概要、 受業の進 <i>8</i>	目的、	が IP 1.Wordを使った文書作成を行う 2.授業の初めに必ず速度計測を行 3.Word3級の学習を通じパソコ:	。 テいキータイピン		时旧奴	78
	票) ・教材・参 その他資料	1.MicrosottWordの操作技能を作 2.ビジネス文書を作成できるよ 3.サーティファイ主催Word ウイネット Word2021クイック サーティファイ Word文書処理 MOSWord2021対策テキスト&	うになる。 <u>検定 3 級、MOS</u> 7 マスター基本 B技能認定試験 39			
回数		授業項目、内容		学習	習方法・準備学習	習・備考
1 Wo	rdの進め方に	ついての説明		パソコンの基本操	作や授業の進め方	の説明。
2 ク・	(ックマスター	-Chapter1 Wordの基本		基本的なWordの	操作方法、ボタンσ)説明。P2∼P28
3~4 2	(ックマスタ-	-Chapter2 文字の入力と編集の基	本操作	文字の入力、変換 P22~P49	9、文字列のコピー	や貼り付けについて
4~6 2	(ックマスター	-Chapter3 文書の編集		ページの書式設定	Eを行う。P54~P8	0
7~8 2	(ックマスター	-Chapter4 文字の印刷		ページの印刷と認	发定方法。P86~96	
9~12 2	(ックマスター	-Chapter5 文書の作成		例題としてのビジ	ネス文書を作成す	პ。P100∼128
12~15 ク·	(ックマスター	-Chapter6 表を使った文書の作成	•	表の作成方法を学	±ऽः. P134∼P156	
16~19 ク	(ックマスター	-Chapter7 図形や画像を使った文	書の作成	図形の作成、挿入	、編集を行う。P1	68~200
20~21 2	(ックマスター	- 総合学習問題		クイックマスター ~217	のまとめとして練	習問題を解く。P21
22~31 問題	夏集 練習問題	頁1~3		Word3級問題集の	練習問題1~3を行	う。P2~P16
32~36 問題	1995年 模擬問題	頁1~7		Word3級問題集の	模擬問題を行う。	P26~P74
37 問題	夏集 サンプル	レ問題		Word3級問題集素	材内にあるサンプ	ル問題を行う。
38 MG	S 試験対策、	、範囲についての説明		MOS試験について	ての説明	
39~47 M	S 文書の作	成と管理		文書の作成、書式	:設定を学ぶ。P26 ⁻	~P95
48~53 M	S 文字、段	落、セクションの書式設定		文書内の細かな書	対設定を学ぶ。P9	7∼P135
54~58 M	IS 表やリス			表やリストの作成	た法を学ぶ。P137	'~P175
59~63 M	S 参考資料	の作成と管理		参考資料の作成や	・管理を学ぶ。P177	
64~68 M	S グラフィ	ック要素の挿入と書式設定		グラフィック要素	の挿入や書式設定	 を学ぶ。P207~P2
69~75 MG	S 第1回~第	5回模擬試験、解説		テキスト付属CD-	·ROM内の模擬問題	で試験対策を行う
76~78 мс	S まとめ			試験対策としてこ えたところを再度	れまでの内容を反 ² 復習する。	復し模擬試験では「
	計	価方法・成績評価基準			履修上の注意	<u></u>
		学習意欲15% 以上)·B(60点以上)·C(41点以上)・D(40点以下)		主催のWord検定3級の に慣れ、その後MOSの 目指す。	
実務経験	教員の経歴			_		

科目名			Excel			
旦当教		吉澤 裕和		ミ務授業の有無		無
付象学:	科	総合ビジネス科	対象学年	1	開講時期	前期・後期
必修・	選択	必修	単位数		時間数	87
	要、目的、 進め方	1.Excelを使った文書作成を行う。 2.Word3級の学習を通じパソコン		MOS取得を目指す。		
学習目	標	1.MicrosoftExcelの操作技能を修				
(到達	目標)	フ、データベース機能を学び活展る。		る。3.サーティファク	1 土催W0r0快ル	. 3 級、IVIUSを取得
	ト・教材・参	ウイネット Excel2021クイック サーティファイ Excel表計算処				
	・その他資料	MOSExcel365&2019対策テキス			•	
回数		授業項目、内容		学習	<mark> 方法・準備学</mark>	習・備考
1	Excelの進め方に	ついての説明		パソコンの基本操	作や授業の進め方	の説明。
2~3	クイックマスタ-	-Chapter1 Excelの基本		基本的なExcelの技	操作方法、ボタンσ)説明。P2∼P22
4~6	クイックマスタ-	-Chapter2 データの編集		新規ブックの作成 P56	やデータの入力な	どを理解する。P24
7~10	クイックマスタ-	- Chapter3 表の編集			の書式設定を理解	する。P58~P84
11~12	クイックマスタ-	Chapter4 ブックの印刷		ページの印刷と設	定方法を理解する。	, P86~102
13~16	クイックマスタ-	-Chapter5 グラフと図形の作成		グラフと図形を作	成する。P104~14	10
17~18	クイックマスタ-	-Chapter6 ブックの利用と管理		ワークシートの管 P155	理とウィンドウの	操作を学ぶ。P142~
19~24	クイックマスタ-	- Chapter7 関数			三角関数、論理関	数、日付関数を学。
25~26	クイックマスタ-	-Chapter8 データベース機能			で替えを学ぶ。P1	92~P212
27~29	クイックマスタ-	- 総合学習問題		クイックマスター ~217	のまとめとして練	習問題を解く。P21
30~35	問題集 練習問題	題1~3		Excel3級問題集の	練習問題1~3を行	う。P2∼P19
36~46	問題集 模擬問題	題1~7		Excel3級問題集の	模擬問題を行う。	P22~P63
47~48	問題集 サンプル	レ問題		Excel3級問題集素 う。	材CD-ROM内にあ	るサンプル問題を行
49	MOS 試験対策	、範囲についての説明		MOS試験について	ての説明	
50~55	MOS ワークシ	ートやブックの作成と管理		行う。P26~P95		ドウとブックの操作
56~61	MOS セルやセ	ル範囲のッデータの管理		セルやセル範囲の を学ぶ。P96~P1	.49	式設定、データの螯
62~67	MOS テーブル	の作成		テーブルの作成、		適用、レコードの抽
68~73	MOS 数式や関	数を利用した演算の実行		関数を使用したテ	で、130 + 171 一夕の集計、数式 行、書式設定を行	の作成、セル参照、 う。P172~P199
74~79	MOS グラフや	オブジェクトの作成			式設定、オブジェ	クトの挿入、書式語
80~84	MOS 第1回~第	65回模擬試験				で試験対策を行う。
35~87	MOS まとめ			試験対策としてこ えたところを再度		復し模擬試験では間
	習	ア 価方法・成績評価基準		ただことりと背及	履修上の注意	ā
検定結果	-70%、課題15%、	学習意欲15%				
		以上) · B(60点以上) · C(41点以上)	・D(40点以下)	そのものの基本動作	に慣れ、その後MOSの	の学習と試験を行いEx の対策を行いより高度:
	経験教員の経歴					

2				情報ビジネス専	評門学校 シラバス
科目名	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	商業簿記:		1	
担当教員 対象学科	永田 章	対象学年	務授業の有無 1	開講時期	有前期
必修・選択	総合ビジネス科 必修	単位数	_	時間数	165時間
	基本的な商業簿記を習得し小規模		汗動め会計宇教な5	※まうた終期間油倉	<u> </u>
授業概要、目的、	簿記検定3級または全経簿記3級	商業簿記合格レベル	ルの知識と計算力を	身に付けることを目	目的とする。
授業の進め方	各分野についてテキストに沿って 説を実施する。また、補助プリン			ニングの練習問題を	利用して問題演習と解
学習目標	日商簿記検定3級および全経簿部			ような知識と計算さ	力を身に付ける。
(到達目標)	TIMPHOLAE S 600 S O TETABLE	DURKING AT ANY HOLD AL.	->	- W - V - W - H 1 9 F - V	3 6 3 10 11 77 6 8
テキスト・教材・参	日商簿記3級合格テキスト (TA	C)			
考図書・その他資料	日商簿記3級合格トレーニング(TAC)			
時間数	授業項目、内容 的事項、損益計算書、貸借対照表	記帳のルー		<mark>習方法・準備学習</mark> 説明。トレーニンク	習・備考 アによる問題演習と解
1~3 ル)、日常の手続	き (仕訳、勘定記入の方法)		形艺。		プによる問題演習と解
4~6 日常の手続き (試	算表の作成、純損益の計算)		税。		明。トレーニングによ
7~9 商品売買(分記法	、三分法、掛け取引)		る問題演習と解説		
10~12 商品売買(手付金	、内金、商品券)		税。		アによる問題演習と解
13~15 商品売買Ⅱ(返品	、諸掛り、立替金、売掛金・買掛	金元帳)	確認テスト2回。: る問題演習と解説		明。トレーニングによ
16~18 商品売買Ⅱ (商品	有高帳(移動平均法、先入先出法)	確認テスト3回。: る問題演習と解説	テキストに沿って説	明。トレーニングによ
19~21 現金·預金 (現金	、当座預金、当座借越、普通預金	、定期預金)			明。トレーニングによ
22~24 小口現金(インブ	レスト・システム、小口現金出納(援)	確認テスト5回。	テキストに沿って説	明。トレーニングによ
25~27 クレジット売掛金	、手形取引(約束手形、手形貸付	·借入金)		テキストに沿って説	明。トレーニングによ
	帳、仕入帳、赤上帳、手形記入帳			テキストに沿って説	明。トレーニングによ
	務、貸付金・借入金	•	る問題演習と解説 テキストに沿って	。 説明。トレーニンク	プによる問題演習と解
			説。 確認テスト8回。:	テキストに沿って説	明。トレーニングによ
	入、売却、賃借、修繕・改良)		る問題演習と解説	。 テキスト <i>に沿って</i> 説	期。トレーニングによ
37~39 仮払金・仮受金、	給与(預り金、立替金)、訂正仕	訳	る問題演習と解説		プによる問題演習と解
40~42 試算表(合計残高	試算表、明細表、作成手順と問題	演習)	説。		
43~45 試算表(合計試算	表、作成手順と問題演習)		テキストに沿って 説。	説明。トレーニンク	プによる問題演習と解
46~48 現金過不足(期中	取引、決算整理)		確認テスト11回。 よる問題演習と解		说明。トレーニングに
49~51 租税公課、貯蔵品	、当座借越				プによる問題演習と解
52~54 決算整理(売上原	価)		確認テスト12回。		说明。トレーニングに
55~57 決算整理(貸倒、	貸倒の見積もり、引当金)				プによる問題演習と解
	却、減価償却している固定資産の	参 制)	説。 確認テスト13回。	テキストに沿って記	说明。トレーニングに
		(0.44)	よる問題演習と解 確認テスト14回。	説。 テキストに沿って記	説明。トレーニングに
			よる問題演習と解確認テスト15回。		説明。トレーニングに
	算表 (作成手順と問題演習)		よる問題演習と解	説。	プによる問題演習と解
67~69 精算表(作成手順	と問題演習)		税。		説明。トレーニングに
70~72 帳簿の締切(英米	式決算)		よる問題演習と解	税。	
73~75 損益計算書・貸借	対照表(作成手順と問題演習)		説。		プによる問題演習と解
76~78 損益計算書・貸借	対照表(問題演習)		説。		プによる問題演習と解
79~81 株式の発行(資本	について、設立、増資)、剰余金	の配当と処分	確認テスト17回。 よる問題演習と解		说明。トレーニングに
82~84 税金 (法人税等、	消費税)			テキストに沿って記	说明。トレーニングに
85~87 証憑による処理 (請求書、出張報告書、当座勘定照	合表)	テキストに沿って	説明。トレーニンク	プによる問題演習と解
88~90 伝票 (3伝票制、-	一部現金取引)		説。 テキストに沿って	説明。トレーニンク	プによる問題演習と解
91~93 伝票 (総勘定元帳	への転記、掛元帳への転記)				说明。トレーニングに
	記3級過去問題集)、補助プリント		よる問題演習と解 過去問題等をテス	説。 ト形式で実施して解	解説。その他の問題演習
			を含む。 過去問題等をテス	ト形式で実施して解	 解説。その他の問題演習
-	記3級過去問題集)、補助プリント		を含む。 過去問題等をテス	ト形式で実施して解	学説。その他の問題演習
	記3級過去問題集)、補助プリント		を含む。		学説。その他の問題演習
	記3級過去問題集)、補助プリント	•	を含む。		¥説。その他の問題演習
107~110 答案練習 (日商簿	記3級過去問題集)、補助プリント		を含む。		
111~114 答案練習(日商簿	記3級過去問題集)、補助プリント		を含む。		学説。その他の問題演習
115~118 答案練習 (日商簿	記3級過去問題集)、補助プリント		過去問題等をテス を含む。	ト形式で実施して解	発説。その他の問題演習
119~121 全経簿記3級商業第	奪記特有の論点について		補助プリントを使	用して解説	
122~124 全経簿記3級商業第	等記特有の論点について		補助プリントを使	用して解説	
125~128 答案練習 (全経簿	記3級過去問題集)、補助プリント			ト形式で実施して解	解説。その他の問題演習
-	記3級過去問題集)、補助プリント			ト形式で実施して解	William その他の問題演習
	記3級過去問題集)、補助プリント			ト形式で実施して解	発説。その他の問題演習
DAME (LILA	記3級過去問題集)、補助プリント		を含む。 過去問題等をテス	ト形式で実施して解	学説。その他の問題演習
			を含む。 過去問題等をテス	ト形式で実施して解	学説。その他の問題演習
	記3級過去問題集)、補助プリント		を含む。		学説。その他の問題演習
145~148 答案練習 (全経簿	記3級過去問題集)、補助プリント	•	を含む。		
149~152 答案練習 (全経簿	記3級過去問題集)、補助プリント		過去問題等をテス を含む。	・ルスで夫他して前	経説。その他の問題演習
153~165 試験対策・解説			試験に向け出題範	囲について振り返り)と対策を行う。
	価方法・成績評価基準	A WILLIAM CO.		履修上の注意	ė,
確認テスト25%、答案練習2 題提出10%、出席状況10%	25%、検定結果20%、授業態度・5	- 省惠欽10%、課	社会十六十八十二	endersk discovers	と pm(mg (+ 3) → がなカ / − ・
成績評価維進け 4/00とい	上) · B(60点以上) · C(40点以上) ·	D(39点以下)トナ		なため、指定された は遅滞なく確実に扱	に問題は必ず解くこと。 是出すること。
成績評価基準は、A(80点以 る。	工, 5(60無水工):5(40無水上):	SUSSESSE FILE &			
実務経験教員の経歴		会計事務	務所での勤務経験	験	_

2		本学等の		青報ビジネス専	門学校	シラバス
科目名 担当教員	吉澤 裕和	商業簿記:	2 版 務授業の有無		無	
対象学科	総合ビジネス科	対象学年	1	開講時期	前	・後期
必修・選択	必修 高度な商業簿記を修得し、財務諸	単位数	ー 内容を押提できるか	時間数)4時間
授業概要、目的、	処理や分析を行うことができるレ	ベルを目指す。具				
授業の進め方	計算力を身に付けることを目的と 各分野についてテキストに沿って	説明を行うととも		ングの練習問題を	利用して問	題演習と解説
学習目標	を実施する。また、補助プリント? 日商簿記検定2級および全経簿記			計算力を身に付け	ō.	
(到達目標)						
テキスト・教材・		AC)				
考図書・その他資料	合格するための本試験問題集 日商 簿記能力検定試験 最新過去問題:		效育協会)			
時間数	授業項目、内容 、表示区分)、商品売買(三分法、売	上西东沙女生	学習	方法・準備学	習・備考	
1~3 分配法)		TIMEN TAX		明。トレーニングに		
	、期末評価、値入率・原価率)			明。トレーニングに		
	現金過不足、銀行勘定調整表)	mint)	テキストに沿って説 確認テスト1回。テ:	明。トレーニングに キストに沿って説明。		
	レジット売掛金、手形の裏書、手形の 形の更改、営業外手形、電子記録債権		題演習と解説。確認	テストに向けて復習 明。トレーニングに		(30 b 40 56
証)	、株式の購入・売却、債券の購入・売	· 和· 利申)		明。トレーニングに		
10 11 11 10 10 10	評価、切放法・洗替法、信却原価法)	1707		明。トレーニングに		
22~24 有形固定資産(減価償却、定率法、生産高比例法、売	却)	確認テスト2回。テ	キストに沿って説明		
—	割賦購入、建設仮勘定、改良・修繕、			テストに向けて復習 明。トレーニングに		習と解説。
	買換え、臨時損失、圧縮記帳)		テキストに沿って説	明。トレーニングに	よる問題演	習と解説。
31~33 固定資産の問題	演習			キストに沿って説明 テストに向けて復習		ングによる間
34~36 リース会計(フ	ァイナンス・リース、オペレーティン	グ・リース)	テキストに沿って説	明。トレーニングに	よる問題演	
37~39 無形固定資産、	ソフトウェア、研究開発費、引当金((貸倒引当金)	確認テスト4回。テ 題演習と解説。確認	キストに沿って説明 テストに向けて復習		ングによる問
40~42 引当金 (修繕引	当金、退職給付引当金、その他の引当	金)	テキストに沿って説	明。トレーニングに	よる問題演	
	取引発生時、決済時、決算時、為替予	約)		キストに沿って説明 テストに向けて復習		ングによる問
	、消費税、税込方式・税抜方式)		テキストに沿って説 確認テス6回。テキ	明。トレーニングに		CLI = 131 800
BIAAAATI L	本について、設立、増資、株式申込証 処分(利益剰余金の配当、資本剰余金		演習と解説。確認テ	ストに向けて復習。		
52~54 損失)				明。トレーニングに		
58~60 精算表(1)	の変動、株主資本等変動計算書		テキストに沿って訳 確認テスト7回。テ	明。トレーニングに キストに沿って説明		
61~63 精算表 (2)			題演習と解説。確認 テキストに沿って説	テストに向けて復習 明。トレーニングに		習と解説。
—	益、緑越利益剰余金、緑越試算表)(1)	テキストに沿って説	明。トレーニングに	よる問題演	習と解説。
67~69 勘定の締切(捌	益、繰越利益剰余金、繰越試算表)(2)	テキストに沿って説	明。トレーニングに	よる問題演	習と解説。
70~72 損益計算書と貸	借対照表(1)		テキストに沿って説	明。トレーニングに	よる問題演	習と解説。
73~75 損益計算書と貨	借対照表(2)		テキストに沿って説	明。トレーニングに	よる問題演	習と解説。
76~78 月次損益、収益	・費用の認識基準(仕入・売上の計上	基準)	テキストに沿って説	明。トレーニングに	よる問題演	習と解説。
	務収益、役務原価)		テキストに沿って説 確認テスト8回。テ:	明。トレーニングに		
82~84 税効果会計(基			題演習と解説。確認	テストに向けて復習	1.	
—	支店間取引、決算振替) 併財務諸表の作成)			明。トレーニングに 明。トレーニングに		
91~93 合併と営業譲渡			確認テスト9回。テ			
94~96 連結 (資本連結	、資本と投資の相殺消去、部分所有の	連結)	題演習と解説。確認 テキストに沿って説			習と解説。
97~99 連結(資本連結	、支配権獲得後の連結1期目、連結W/	/S、F/S)	テキストに沿って説	明。トレーニングに	よる問題演	習と解説。
100~102 連結(資本連結	、支配権獲得後の連結2期目、連結F/	(S)	確認テスト10回。テ 競演習と解説。確認	キストに沿って説明 テストに向けて復習		ングによる問
ストリーム)	、賃倒引当金、棚卸資産、アップスト		確認テスト11回。テ	キストに沿って説明 テストに向けて復習	3。トレーニ	ングによる問
106∼108 未実現利益消去	を含むW/S、F/S、非價却有形固定)	資産に含まれる		明。トレーニングに		
109~111 製造業会計			確認テスト12回。テ 題演習と解説。確認 過去問題等をテスト	テストに向けて復習	1.	
	簿記2級過去問題集)、補助プリント		U.	形式で実施して解説		
	簿記2級過去問題集)、補助プリント 簿記2級過去問題集)、補助プリント		む。 過去問題等をテスト			
	挿記2級過去問題集)、補助フリント 挿記2級過去問題集)、補助プリント		む。 過去問題等をテスト	形式で実施して解説	。その他の	問題演習を含
	海記2級過去問題集)、補助プリント			形式で実施して解説	。その他の	問題演習を含
	簿記2級過去問題集)、補助プリント			形式で実施して解説	。その他の	問題演習を含
	簿記2級過去問題集)、補助プリント		む。過去問題等をテストむ。	形式で実施して解説	。その他の	問題演習を含
140~143 答案練習(日商	簿記2級過去問題集)、補助プリント		む。過去問題等をテストむ。	形式で実施して解説	。その他の	問題演習を含
144~147 答案練習(日商	簿記2級過去問題集)、補助プリント		込。過去問題等をテストむ。	形式で実施して解説	。その他の	問題演習を含
148~151 答案練習(日商	簿記2級過去問題集)、補助プリント		過去問題等をテスト む。			
152~155 答案練習(日商	簿記2級過去問題集)、補助プリント		過去問題等をテスト む。			
156~159 答案練習(日商	簿記2級過去問題集)、補助プリント		過去問題等をテスト む。			
	簿記2級過去問題集)、補助プリント		過去問題等をテスト む。 過去問題等をテスト	形式で実施して解説 形式で実施して解説		
—	簿記2級過去問題集)、補助プリント		過去同期等をテストむ。過去問題等をテスト			
—	簿記2級過去問題集)、補助プリント (第522年3月 年間 第11 7 11 7 1		t.	形式で実施して解説		
EX-86 (11)	簿記2級過去問題集)、補助プリント 簿記2級過去問題集)、補助プリント		€.	形式で実施して解説		
E # (11)	海記2級過去問題集)、補助プリント		む。 過去問題等をテスト	形式で実施して解説	。その他の	問題演習を含
	業簿記特有の論点について		む。 補助プリントを使用	して解説		
	評価方法・成績評価基準			履修上の注	意	
確認テスト25%、答案練 提出10%、出席状況10%	習25%、検定結果20%、授業態度・学	自意欲10%、課題		なため、指定された		
	以上) · B(70点以上) · C(50点以上) · C	0(49点以下)とす	課題とされた問題	は遅滞なく確実に拡	是出すること	Ł.
実務経験教員の経過			=			

料目名 旦当教	員	永田 章	工業簿記	務授業の有無		無	
付象学		総合ビジネス科	対象学年	1	開講時期	前・	後期
修・	選択	必修	単位数	-	時間数	160	持間
	要、目的、 進め方	基礎的な工業簿記(原価計算を 記の知識と計算力を身に付ける 各分野についてテキストに沿っ 解説を実施する。また、補助プリ	ことを目的とする て説明を行うとと	。 もに、例題やトレ-	- ニングの練習問題		
習目		日商簿記検定2級および全経簿	記2級の取得が可	能となるような知識	歳と計算力を身に付	ける。	
(到達	目標)	日商簿記2級合格テキスト (TA	AC)				
	スト・教材・参 #・その他資料	日商簿記2級合格トレーニング 合格するための本試験問題集 日 簿記能力検定試験 最新過去問 授業項目、内容	商簿記2級(TAC	理教育協会)	習方法・準備学習	,债老	
1~3	工業簿記の基礎	(基礎的事項、勘定連絡)			説明。トレーニン:		更演習 8
4~6		(入原価、材料副費、材料の消費))	説。 テキストに沿って	説明。トレーニン:	グによる問題	直演習 8
7~9	171134 17744 1	, W.H. 1711HJAN 1711 - 113A		説。 テキストに沿って	ご説明。トレーニン:	グによる問題	夏演習 8
		単価を用いる場合、棚卸減耗費)		説。 テキストに沿って	:説明。トレーニン:	グによる問題	夏演習 8
.0~12		務費の支払い、労務費の消費、	P正川賀貞辛)	説。 テキストに沿って	説明。トレーニン:	グによる問題	真演習 8
3~15	経費(分類、消費			説。	ストに沿って説明。	トレーニン	
6~18	個別原価計算(製	は直接費の直課、製造間接費の記録	実際配賦)	問題演習と解説。	:説明。トレーニン:		
9~21	個別原価計算(指	図書別原価計算表、仕損、作業局	胥)	說.			
2~24		造間接費の予定配賦、製造間接費		説。	「説明。トレーニン:		
5~27	個別原価計算(製 算)	は間接費の差異分析、公式法変配	助予算・固定予	テキストに沿って 説。	「説明。トレーニン:	グによる問題	三演習 8
8~30	部門別個別原価計配賦法)	·算(部門共通費の配賦、補助部P	『費の配賦・直接	確認テスト。テキ 問題演習と解説。	ストに沿って説明。	トレーニン	・ グに 』
1~33	MD/WUAL)	算(補助部門費の配賦・相互配則	武法、実際配賦と		:説明。トレーニン:	グによる問題	資置
4~36		算(製造部門費の実際配賦、予算	定配賦)	テキストに沿って	説明。トレーニン:	グによる問題	直演習 8
7~39	部門別個別原価計	·算(部門別予定配付率)			説明。トレーニン:	グによる問題	夏演習 8
0~42	部門別個別原価計			説。 テキストに沿って	:説明。トレーニン:	グによる問題	真演習る
3~45				説。 確認テスト。テキ	ストに沿って説明。	トレーニン	/グに。
		純総合、月初仕掛品が無い場合)		問題演習と解説。 テキストに沿って	:説明。トレーニン:	グによる問題	真演習る
6~48		純総合、月初仕掛品がある場合) 料の投入方法(始点・終点・平5		說。	:説明。トレーニン:		
9~51	定配賦)	HOWOM NAM I	9) (MITH 0) 1	說。			
2~54		常仕損費の処理、負担関係)		說.	:説明。トレーニン:		
55~57	総合原価計算(正物)	常仕損費の処理、評価額がある。	易合、減損、副産	テキストに沿って 説。	「説明。トレーニン:	グによる問題	9演習 8
8~60	総合原価計算(エ	程別総合、半製品)		確認テスト。テキ 問題演習と解説。	ドストに沿って説明。	・トレーニン	/グに。
1~63	総合原価計算(組	1別総合)			ストに沿って説明。	・トレーニン	/グに。
64~66	総合原価計算(等	·級別総合)		確認テスト。テキ	ストに沿って説明。	トレーニン	/グに。
67~69	財務諸表(製造原	(価報告書)			ストに沿って説明。	トレーニン	/グに。
70~72		(価報告書、原価差異の表示)			説明。トレーニン:	グによる問題	夏寅習 8
73~75		価標準の設定、標準原価の計算)	`	説。 確認テスト。テキ	ストに沿って説明。	トレーニン	/グに 。
	B-110-104171 00			問題演習と解説。 テキストに沿って	ご説明。トレーニン:	グによる問題	夏演習 8
6~78)定記入、シングルブラン)		説。 テキストに沿って	説明。トレーニン:	グによる問題	事演習 /
79~81	標準原価計算(勘	定記入、パーシャルプラン)		説。			
32~84	標準原価計算(原	(価差異、直接材料費差異、直接等	分務費差異)	說。			ш»(ш·
35~87	標準原価計算(原	· 価差異、製造間接費差異、差異分	分析まとめ)	説.	:説明。トレーニン:		
88~90	標準原価計算(別	(務諸表)		確認テスト。テキ 問題演習と解説。	・ストに沿って説明。	・トレーニン	/ グに。
91~93	標準原価計算(ま	とめ・総復習)		テキストに沿って 説。	説明。トレーニン:	グによる問題	9演習 8
94~96	直接原価計算(全	:部原価計算と直接原価計算のP/	/L)		ストに沿って説明。	トレーニン	/グに。
97~99		部原価計算と直接原価計算のP/	/L、2期分・3期	確認テスト。テキ	ストに沿って説明。	・トレーニン	/グに。
00~102	分) 直接原価計算(固	(定費調整)			ストに沿って説明。	トレーニン	/ グに。
03~105		期利益計画、CVP分析)		問題演習と解説。 テキストに沿って	説明。トレーニン:	グによる問題	真習
06~108			1 25/27 W/s \	説。 テキストに沿って	ご説明。トレーニン:	グによる問題	直演習る
		VP分析、感度分析、経営レバレ	ィッン派数)	説。 確認テスト。テキ	ストに沿って説明。	トレーニン	/グに.
09~111	=2A.0-14A131 00			問題演習と解説。	:説明。トレーニン:		
12~114	直接原価計算と全	:部原価計算		泛.			
15~117	直接原価計算(文	(章題)		20.	:説明。トレーニン:		
18~120	本社工場会計			問題演習と解説。	・ストに沿って説明。		
21~124	答案練習(日商簿	『記2級過去問題集》、補助プリン	. }	過去問題等をテス習を含む。	(ト形式で実施して)	解説。その他	3の問題
25~128	答案練習(日商簿	F記2級過去問題集)、補助プリン	٠,		スト形式で実施して制	解説。その他	3の問題
29~132	答案練習(日商簿	『記2級過去問題集》、補助プリン	. }		(ト形式で実施して)	解説。その他	3の問題
33~136	答案練習(日商簿	『記2級過去問題集》、補助プリン	· F	過去問題等をテス	スト形式で実施して角	解説。その他	の問題
37~140		『記2級過去問題集》、補助プリン			スト形式で実施して角	解説。その他	の問題
41~144	LANG (LINA	「記2級過去問題集)、補助プリン		習を含む。 過去問題等をテス	スト形式で実施して 別	解説。その他	の問題
				習を含む。 過去問題等をテス	スト形式で実施して角	解説。その他	もの問題
45~148	11 March 12 (11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	『記2級過去問題集》、補助プリン		習を含む。	ト形式で実施して別		
49~152	答案練習(日商簿	『記2級過去問題集》、補助プリン	· F	習を含む。	(ト形式で実施して)		
53-156	答案練習(日商簿	『記2級過去問題集》、補助プリン	1	過去問題等をテス習を含む。	、・ルス、U夫施して別	。ての他	ッツ川可見
57~160	全経簿記2級工業	薄記特有の論点について		補助プリントを使	用して解説		_
		価方法・成績評価基準	22 200 20		履修上の注意	Ę.	
	、ト25%、答案練習 :10%、出席状況10	'25%、検定結果20%、授業態度・ 0%	字智意欲10%、	計算力向上が重要	Eなため、指定され;	た問題は必ず	『解く:
《題提口							
	ESPORTA A/OO F.	(上)・B(70点以上)・C(50点以上)	D(40+1	と。	直は遅滞なく確実に対する	日山ナマー・	

② <mark>科目名</mark>			ペン字			竹字仪 ンフハス		
担当教		広部 隆司	<mark>実</mark>	務授業の有無		無		
対象学	<u></u> 科	総合ビジネス科	対象学年	1	開講時期	前期		
必修・	選択	必修	単位数	-	コマ数	36		
授業概.	要、目的、 進め方	 ペンの持ち方、ペンを動かす 活字の形とは違う筆写の形を 			、よく書く力を身につ	ける。		
学習目		1. 硬筆で楷書、行書、かなの字	予形を整えて書くこ	とができる。				
(到達	,	2. 硬筆書写技能検定3級合格。						
		①日本習字普及協会 ペン習字ハ 漢字練習ノート ④ペン	ンドブック ②日	本習字普及協会 碩	筆書写技能検定 3級	合格のポイント ③		
コマ		授業項目、内容		学習	方法・準備学習	・備考		
1.2	ペンの持ち方、姿	勢、基本点画、横画、縦画		実習(テキスト①ド	P4,5)			
3.4	基本点画、点画、	点折、はらい、はね、そり		実習(テキスト①ト	P6,7,8)			
5.6	字形の整え方、概	形、均整、筆順		実習(テキスト①ト	P9)			
7.8	字形の整え方、へん	んとつくりの組み合わせ		実習 (テキスト①P10)				
9.10	字形の整え方、冠	とくつの組み合わせ		実習(テキスト①ト	P14,15)			
11.12	字形の整え方、た	れ、かまえの組み合わせ		実習(テキスト①ト	P16)			
13.14	活字体と筆写体の	違い		実習(テキスト①ト	P11,12)			
15.16	カタカナの書き方			実習(テキスト①ド	P42,43)			
17.18	ひらがなの書き方			実習(テキスト①ト	P38,39)			
19.20	楷書、横書き文章	の書き方		実習(テキスト①ド	P70)			
21.22	行書、点画の連続の	のしかた		実習(テキスト①ド	P26,2) 7			
23.24	行書、縦書き文章	の書き方		実習(テキスト①ド	P90)			
25.26	フェルトペンを使	った掲示文の書き方		実習(テキスト①ド	92,93)			
27•28	硬筆書写技能検定	問題形式に合わせた書き方		実習(テキスト②))			
29.30	硬筆書写技能検定	問題形式に合わせた書き方		実習(テキスト②))			
31.32	硬筆書写技能検定	問題形式に合わせた書き方		実習(テキスト②))			
33.34	硬筆書写技能検定	問題形式に合わせた書き方		実習(テキスト②))			
35•36		問題形式に合わせた書き方		実習(テキスト②)				
	評	価方法・成績評価基準			履修上の注意			
評価基準 態度が良 解および	: A (科目の理解、 好な者) C (科目の 授業態度が著しく多	容 60%、硬筆書写技能検定の成績 授業態度が優秀な者)B(科目の の理解および授業態度がやや劣る者 劣る者または出席率が80%未満の者)理解および授業 首) D(科目の理	づき、テキストの模 大切です。 出席率80%未満の場	倣ではなく、正しく書	さい。自分の書き癖に気 く力を身につけることが となりますので、授業に ごさい。		
天 務経	経験教員の経歴			_				

科目名			検定	付策				
担当教員		若井 彩香		実務授業の有無		無		
対象学科		総合ビジネス科	対象学年	1	開講時期	前期		
必修・選択	1	必修	単位数		時間数	43		
授業概要、 授業の進 <i>め</i>		1.電卓を使った計算や早打ちに	慣れる。					
学習目標 (到達目標	in)	1.電卓の活用法、効率の良い計	算の仕方を理解	する。2.電卓検定2級	を取得する。			
	・教材・参その他資料	電卓検定練習問題集、電卓、そ	の他配布資料					
回数		授業項目、内容		学	習方法・準備学習	習・備考		
1~2 電卓	- 車の使い方、活	用法、電卓検定の説明		電卓のボタンに	ついての説明、活用	法について学ぶ。		
3~8 乗算	[について①			電卓検定の乗算	について学ぶ。その	後、確認問題を解く。		
9~11 乗算	[について②			乗算問題の確認。	乗算問題の確認。10分間計測を行う。			
12~14 除算	[について①			電卓検定の除算	について学ぶ。その	後、確認問題を解く。		
15~17 除算	[について②				除算問題の確認。10分間計測を行う。 電卓検定の見取り算について学ぶ。その後、確認問題を解			
18~20 見取	マり算について	1		電卓検定の見取 く。	り算について学ぶ。	その後、確認問題を解		
21~22 見取	マり算について	2			確認。10分間計測を			
23~26 複合	う算について①			電卓検定の複合:	算について学ぶ。そ	の後、確認問題を解		
27~29 複合	算について②				認。10分間計測を行			
30~32 伝票	算について			10分間計測を行	う。	の後、確認問題を解き		
33~43 練習	7問題①~⑮、	確認問題		過去問題の第1回 検定対策を行う。	〜第15回を10分間			
	評化	西方法・成績評価基準			履修上の注意	ė.		
	、課題15%、!			解を深める。検定		プリントを実施し要点の理 頁に行う。なお、検定の直		
成績評価基準 する。	は、A(80点以	上)・B(60点以上)・C(41点以上) · D(40点以下)	上	学習として課題の配布を			
実務経験教	数員の経歴							

② <mark>科目名</mark>		就職実		情報ピンネ人専門	11110 2 7	
担当教員	若井 彩香		② ' 『務授業の有無	2	<u></u>	
対象学科	総合ビジネス科	対象学年	1	開講時期		
<u> 必修・選択</u>	必修	単位数		時間数	50	
授業概要、目的、 授業の進め方	1.就職活動に向けた意識付けを行 2.履歴書の書き方、求人票の読み 3.就職試験対策としての面接練習	方を理解する。	己テストを行う。			
	1.職業と自身の適性を理解する。					
(到達目標)	2.履歴書を完成させる。 3.求職登録を行う。					
テキスト・教材・参 考図書・その他資料	就活スタートガイドSUCCESS、[配布資料				
回数	授業項目、内容			方法・準備学習		
1~2 就職活動の心構え			なぜ就職するのか、 ての身だしなみを!	、企業が求める人材と 学ぶ。	は何か、就活生とし	
3~4 就職活動の心構え	、流れ			に関するルールを学ぶ		
5~6 自分自身を知る			自己PRの作り方を	自己PRの作り方を学ぶ。		
7~8 職業を知る			業種と職種、仕事	業種と職種、仕事と関連資格を学ぶ。		
9~10 志望動機			志望動機の作り方	について学ぶ。		
11 情報収集			会社情報等の収集	のポイントを学ぶ。		
12 企業研究			企業研究の方法を	 学ぶ。		
13~14 書類作成			エントリーシート、	、履歴書、求職票の書	書き方を学ぶ。	
15~16 企業訪問			アポイントメント	の取り方、お礼状の書	書き方を学ぶ。	
17~18 就職試験のマナー			週退室について実	技を通して学ぶ。		
19~20 履歴書・求職票作	成		これまでの学習を、	ふまえ履歴書、求職雰	具を作成する。	
21~22 面接練習①			入退室の確認。			
23~24 面接練習②			受け答えの確認。			
25~26 面接練習③			入室から受け答え、	、退室までの一連の重	力作の確認。	
27~28 作文対策			就職試験対策として	ての作文練習を行う。		
29~30 筆記試験対策				ての筆記試験を行う。		
31~32 時事問題対策			会を行う。地域新	てクラス内で最近気に 聞、全国紙等を活用す	たる。	
33~50 面接対策				ふまえ、個人、集団を 際の採用試験に備える		
評	価方法・成績評価基準			履修上の注意		
期末試験 70%、学習意欲30	0%		就活生としての心棒	えをしっかりと意識付に		
成績評価基準は、A(80点以 る。	上)·B(60点以上)·C(41点以上)·	D(40点以下)とす	を頂けるよう授業に	たとじりがりと感識が 臨む。学生の今後の人生 類作成等はより丁寧な打	上に大きく関わるポイン	
実務経験教員の経歴						

科目名			総合ラーニ	ング		
担当教	員	若井 彩香	 実	務授業の有無		有
対象学	科	総合ビジネス科	対象学年	1、2	開講時期	通年
必修・	選択	必修	単位数	ı	時間数	30
授業概: 授業の:		スタディーサプリイングリッシュ 己実現管理) を実施する。	(英会話)、スラ	ラ(一般常識、基礎	学力)、サカセル・	ラボ(SPI対策、自
学習目		就職に向けた基礎学力の修得、お	;よび採用試験対策	とする。		
	ト・教材・参	オンラインアプリ(スタディーサ	プリイングリッシ	ュ、スララ、サカセ	ルラボ)	
回数		授業項目、内容			方法・準備学習	
1~3	各種設定			インストール、ロ: る。	グイン設定を実施し	使用できる状態にす
4~5	導入部を全員で体験			実際に全員で導入の	の部分を実施する。	
6~30	各種の教材の実施			月次作業をし、進持	歩を確認する。	
		_				
		_				
	評1	価方法・成績評価基準			履修上の注意	
評価方法	:課題実施状況50%	%、授業態度・出席状況50%				
成績評価 以下)	基準: A (80点以_	上)・B (65点以上)・C (50点り	头上)・D(49点	スマートフォン、お	よびパソコンを使用。	
実務経	経験教員の経歴			_		

② <mark>科目名</mark>	<u> </u>	商業簿記・会計		旧報にンイ人等	門学校 シラバス
担当教員	永田 章		務授業の有無		 有
対象学科	<u> </u>	対象学年	1	開講時期	
<u></u> 必修・選択	必修	単位数	_	時間数	100時間
授業概要、目的、 授業の進め方	商業簿記・会計学分野(主に税: ベルの知識と計算力を身に付け 各分野についてテキストに沿っ 解説を実施する。また、補助プ	ることを目的とする て説明を行うととも	る。 もに、例題やトレー	-ニングの練習問題を	
学習目標(到達目標)	商業簿記と会計学について、日前確認テストに置いて90点以上の	取得。		な知識と計算力を導	事に付ける。
テキスト・教材・参 考図書・その他資料	日商簿記1級合格テキスト商業簿 日商簿記1級合格トレーニング商		` ′		
時間数	授業項目、内容			方法・準備学習	
1~4 テキスト 商業簿記・会計学			テキストに沿って 説。	説明。トレーニンク	゛による問題演習と解
5~12 商品売買の会計処				説明。トレーニンク	でよる問題演習と解
13~16 棚卸資産			テキストに沿って	説明。トレーニンク	*による問題演習と解
17~26 収益の認識基準			テキストに沿って 説。	説明。トレーニンク	*による問題演習と解
27~31 工事契約			テキストに沿って 説。		゛による問題演習と解
32~36 割賦販売、委託販	壳		テキストに沿って説明。トレーニングによる問題演習と解説。 テキストに沿って説明。トレーニングによる問題演習と解		
37~41 試用販売、未着品	販売		説。		
42~51 ^{テキストⅡ} 税金・税効果会計	-		説。		*による問題演習と解
52~54 現金預金			テキストに沿って 説。	説明。トレーニンク	*による問題演習と解
55~59 金銭債権・貸倒引	当金		説。		*による問題演習と解
60~69 有価証券			説。		による問題演習と解
70~74 外貨換算会計			説。		による問題演習と解
75~84 デリバティブ取引			説。		による問題演習と解
85~94 有形固定資産			説。		でよる問題演習と解
95~100 リース取引			テキストに沿って 説。	説明。トレーニンク	「による問題演習と解
· Prince	<mark>価方法・成績評価基準</mark>			履修上の注意	
確認テスト80%、授業態度	・学習意欲10%、課題提出10%		履修にあたっては	日商簿記2級レベルの	の知識が必要となる
成績評価基準は、A(80点以 する。	(上)・B(65点以上)・C(50点以上)	・D(49点以下)と			-
実務経験教員の経歴		会計事務	L S所での勤務経駅	 食	

2		-	光体引 圧/==		情報ビジネス専	門学校 シラバス		
科目名担当教		山口 昌一	業簿記・原価計	⊦算1級 <mark>務授業の有無</mark>		無		
対象学:		総合ビジネス科	対象学年	労技業の有無 1	開講時期	後期		
必修・		必修	単位数	-	時間数	100時間		
	要、目的、 進め方	工業簿記・原価計算分野(主に計 格レベルの知識と計算力を身に付 各分野についてテキストに沿っ 説を実施する。また、補助プリン 工業簿記と原価計算について、[費目別、個別、部門 対けることを目的と て説明を行うととも ノトを配付して計算	: する。 , に、例題やトレー: 能力の向上を図る。	価計算)について、 ニングの練習問題を	日商簿記検定 1 級合利用して問題演習と解		
(到達		毎回の確認テストにおいて90点						
テキス	ト・教材・参 ・その他資料	日商簿記1級合格テキスト工業簿 日商簿記1級合格トレーニングエ						
時間数		授業項目、内容		学習	方法・準備学習	・備考		
1~3	総論(基礎的な部	分)、財務諸表(基礎的なもの)		テキストに沿って	説明。トレーニンク	『による問題演習と解		
4~6	個別原価計算(実	際個別原価計算)、材料費会計((購入原価、材料副	テキストに沿って	説明。トレーニンク	"による問題演習と解		
7~9	材料費会計(材料	消費額の計算、予定価格、棚卸減	(耗等)	テキストに沿って	説明。トレーニンク	でよる問題演習と解		
10~12	労務費会計(賃金	消費額の計算、予定賃率、定時間	外作業手当等)	m。 テキストに沿って ≅	説明。トレーニンク	"による問題演習と解		
13~15	経費会計(分類、	間接経費、外注加工賃、仕損品)		テキストに沿って	説明。トレーニンク	"による問題演習と解		
16~18	製造間接費会計(実際配付、予定配賦)			ストに沿って説明。	トレーニングによる		
19~21	部門別計算(部門	個別費・部門共通費、補助部門費	の配賦(直接配賦	問題演習と解説。 テキストに沿って	説明。トレーニンク	"による問題演習と解		
22~24		部門費の配賦(相互配賦法・連立	方程式法、階梯式	説。 テキストに沿って	説明。トレーニンク	でよる問題演習と解		
	配賦法) 部門別計算(単一	基準と複数基準による配賦)		説。 テキストに沿って	説明。トレーニンク	でよる問題演習と解		
	部門別計算(予定			説。 テキストに沿って	説明。トレーニンク	による問題演習と解		
		損費の処理、作業くずの処理)		説。 確認テスト。テキストに沿って説明。トレーニングによる				
		- 工程単純、追加原材料の処理)		問題演習と解説。 テキストに沿って説明。トレーニングによる問題演習と解 説				
		損、減損の処理、負担関係・度外	視法)	説。 テキストに沿って	説明。トレーニンク	でよる問題演習と解		
40~42	総合原価計算(仕	損、減損の処理、負担関係・非度	外視法)	説。 テキストに沿って	説明。トレーニンク	でよる問題演習と解		
43~45	工程別総合原価計	算(累加法、非累加法の計算)		説。 テキストに沿って	説明。トレーニンク	でよる問題演習と解		
46~48	工程別総合原価計	算(加工費工程別の計算)		武。 確認テスト。テキストに沿って説明。トレーニングによる 問題 宝羽 レ 製料				
49~51	組別総合原価計算	(単一工程、工程別)		問題演習と解説。 テキストに沿って	説明。トレーニンク	『による問題演習と解		
52~54		算(等価係数、単純に近い等級別	・組別に近い等級	テキストに沿って	説明。トレーニンク	でよる問題演習と解		
55~57	別) 連産品の原価計算	(連産品の計算、副産物の計算)		テキストに沿って	説明。トレーニンク	"による問題演習と解		
58~60	標準原価計算(基 修正パーシャルプ	礎的な内容、シングルプラン、バ ラン)	ニーシャルプラン、	確認テスト。テキ 問題演習と解説。	ストに沿って説明。	トレーニングによる		
61~63		異分析、公式法変動予算)		- + - 1 1= 2/1	説明。トレーニンク	"による問題演習と解		
64~66	標準原価計算(差	異分析、固定予算)		テキストに沿って	説明。トレーニンク	でよる問題演習と解		
67~69	標準原価計算(実	查法変動予算、材料受入価格差異	!)	m. テキストに沿って ≅	説明。トレーニンク	"による問題演習と解		
70~72	標準原価計算(標	準工程別、作業区分別)		テキストに沿って 説。	説明。トレーニンク	"による問題演習と解		
73~75	標準原価計算(標	準個別)		確認テスト。テキ 問題演習と解説。	ストに沿って説明。	トレーニングによる		
76~78	標準原価計算にお 1法)	ける仕損・減損(原価標準設定、	計算と勘定記入第		説明。トレーニンク	"による問題演習と解		
79~81		ける仕損・減損(原価標準設定、	計算と勘定記入第	から テキストに沿って 説.	説明。トレーニンク	"による問題演習と解		
82~84	,	ける仕損・減損(材料費の配合差	異、歩留差異)	テキストに沿って 説。	説明。トレーニンク	たよる問題演習と解		
85~87	標準原価計算にお 歩留差異)	ける仕損・減損(労務費・製造間	接費の配合差異、	テキストに沿って	説明。トレーニンク	『による問題演習と解		
88~90		ける仕損・減損(剪断差異、作業	くず差異)	説。 確認テスト。テキ 問題演習と解説。	ストに沿って説明。	トレーニングによる		
91~93	原価差異の会計処	理(追加配賦、一括調整法、転か	(し計算法)	テキストに沿って	説明。トレーニンク	による問題演習と解		
94~96	原価差異の会計処	理(材料受入価格差異の追加配脚 がし計算法)	、一括調整法、転	テキストに沿って 説.	説明。トレーニンク	"による問題演習と解		
97~98	標準の改訂(旧標	準が誤りであった場合、旧標準が	『正しかった場合)	テキストに沿って 説。	説明。トレーニンク	"による問題演習と解		
99~100	本社工場会計			確認テスト。テキ 問題演習と解説。	ストに沿って説明。	トレーニングによる		
	評	価方法・成績評価基準		- INCIDE EL PHINO	履修上の注意	<u> </u>		
確認テス	. ト80%、授業態度	· 学習意欲20%		履修にあたっては め、十分に復習を		の知識が必要となるた		
成績評価 する。	基準は、A(90点以	上)·B(70点以上)·C(50点以上)	・D(49点以下)と		なため指定された問 問題は遅滞なく確実	別題は必ず解くこと。 こに提出すること。		
実務紹	E験教員の経歴							

(2) <mark>科目名</mark>								
担当教員	若井 彩香		来 務授業の有無		無			
対象学科	総合ビジネス科	対象学年	1	開講時期	前期			
必修・選択	必修		-	時間数	43時間			
授業概要、目的、 授業の進め方	1.コミュニケーションを取る上で 2.電卓を使った計算や早打ちに慣		スキルを学ぶ。					
学習目標	1.コミュニケーションの取り方を	と理解する。2.電	卓の活用法、効率の	良い計算の仕方を理	解する。3.コミュニ			
(到達目標)	ケーション検定初級、電卓検定ご	1級を取得する。						
テキスト・教材・参 考図書・その他資料	コミュニケーション検定初級公司	式ガイドブック&	問題集、電卓検定練	習問題集、電卓、そ	の他配布資料			
回数	授業項目、内容			方法・準備学習				
1 コミュニケーショ	ン1 コミュニケーションの持つ	カ 	コミュニケーション ミュニケーション	ンのポイントや言語 の手段を学ぶ。	3、非言語によるコ			
2~3 コミュニケーショ	ン2 聞く力		傾聴についてテキ	ストをもとに学ぶ。				
4~5 コミュニケーショ	ン3 話す力		話の組み立て、5V に学ぶ。	V2H、言葉選びにつ	いてテキストをもと			
5~7 コミュニケーショ	ン4 基礎			お辞儀のパターンに	こついて実技を実技を			
8~10 コミュニケーショ	ン5 応用				/ョン、クレーム対応			
11~13 コミュニケーショ	ン6 模擬問題、解説		予想問題を解き検					
14~18 コミュニケーショ	ン7 過去問題①~③、解説		過去問題第1回~第	第3回を解き検定対策	策を行う。			
19 電卓1 電卓の使	い方、活用法		電卓のボタンにつ	いての説明、活用法	たについて学ぶ。			
20 電卓2 乗算につ	いて①		電卓検定の乗算について学ぶ。その後、確認問題を解く。					
21 電卓2 乗算につ			乗算問題の確認。10分間計測を行う。					
22 電卓3 除算につ	いて①		電卓検定の除算に	 ついて学ぶ。その後	き、確認問題を解く。			
23 電卓3 除算につ				10分間計測を行う。				
24 電卓4 見取り算	について①		電卓検定の見取り く。	算について学ぶ。そ	の後、確認問題を解			
25 電卓4 見取り算	について②			認。10分間計測を行	Ī).			
26 電卓5 複合算に	ついて①		電卓検定の複合算 く。	について学ぶ。そ <i>σ</i> .)後、確認問題を解			
27 電卓5 複合算に	ついて②			。10分間計測を行う	ò 。			
28 電卓6 伝票算に	ついて		電卓検定の伝票算 10分間計測を行う)後、確認問題を解き			
29~43 電卓7 練習問題(①~⑮、確認問題				測し反復練習を行い			
評	価方法・成績評価基準			履修上の注意	ţ			
する。	学習意欲15% (上)・B(60点以上)・C(41点以上)	・D(40点以下)と	解を深める。検定日の		リントを実施し要点の理 に行う。なお、検定の直 守う。			
実務経験教員の経歴								

科目名		ファイ	イナンシャル	・プランニング		
担当教	員	山口 昌一	5	実務授業の有無		無
付象学:	科	総合ビジネス科(オフィス・経理)	対象学年	2	開講時期	後期
ふ修・	選択	必修	単位数	-	時間数	60
	要、目的、 進め方	・ファイナンシャル・プランニン金、年金制度など幅広い知識を学格が可能となるような力を身に付ける。 ・指定されたテキストと問題集を	≙び、ファイナン けける。	· シャル・プランニン	グ技能検定3級(資産	
型目 (不) 法		ファイナンシャル・プランニンク つける。	· 技能検定3級(資産設計提案業務) <i>0</i>	D合格、またはそれと	同程度の知識を身に
(到達						
	ト・教材・参考・その他資料	TAC みんなが欲しかった!FP TAC みんなが欲しかった!FP				
寺間数		授業項目、内容		学習	習方法・準備学習	・備考
1~3		グと資金計画(FPと倫理、FP	の手法、資金計		を使用して説明と問題	題演習を行う。問題
	画)	(8) X A = 1 = (1) A (2)		習は一部補助プリ テキストと問題集	ントも使用。 を使用して説明と問題	夏演習を行う。問題
4~6	ライフブランニン	グと資金計画(社会保険)		習は一部補助プリ	ントも使用。	
7~9	ライフプランニン	グと資金計画 (公的年金)			を使用して説明と問題	題演習を行う。問題
0~12	ライフプランニン	グと資金計画(企業年金、年金と	税金)	習は一部補助ブリ テキストと問題集	ントも使用。 を使用して説明と問題	9万円 関演習を行う。問題
12		グと資金計画の総復習、実技問題		習は一部補助プリテキストと問題集	ントも使用。 を使用して説明と問題	陌宮羽を行う 問晒
3~15	リスクマネジメン	ト(生命保険)		習は一部補助プリ	ントも使用。	
6~18	リスクマネジメン	ト(損害保険)		テキストと問題集 習は一部補助プリ	を使用して説明と問題	9万万で 関連
9~21	リスクマネジメン				を使用して説明と問題	9万万でです。 問題
2~24		トの総復習、実技問題 本的事項、セーフティーネットと	関連法規)		を使用して説明と問題	題演習を行う。問題
5~27	金融資産運用(貯	蓄型金融商品、債券)			を使用して説明と問題	9万円 現実習を行う。問題
8~30	金融資産運用(株:	式、投資信託)		習は一部補助ブリ テキストと問題集 習は一部補助プリ	を使用して説明と問題	題演習を行う。 問題
1~33		貨建金融商品、税金、ポートフォ 産運用の総復習、実技問題	リオ、デリバテ	イ テキストと問題集 習は一部補助プリ	を使用して説明と問題	9万万でである。 問題 かんりょう かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい
4~36		ングに関連する内容全般、実技問	題	テキストと問題集 習は一部補助プリ	を使用して説明と問題	9項習を行う。問題
7~39	不動産(基本的事)	項、不動産取引)			を使用して説明と問題	題演習を行う。問題
0~42	不動産(不動産に				を使用して説明と問題	9週演習を行う。問題
3~45	不動産(不動産の				を使用して説明と問題	9項習を行う。問題
6. 40	不動産の総復習、			習は一部補助プリ テキストと問題集	ントも使用。 を使用して説明と問題	9万円 関演習を行う。問題
∙υ~48	他続・事業承継(基本的事項、相続税)		習は一部補助プリテキストと問題生	ントも使用。 を使用して説明と問題	順演習を行う 問題
9~51	相続・事業承継(習は一部補助プリ	ントも使用。	
2~54	相続・事業承継の				を使用して説明と問題 ントも使用	19週間を行う。 問題
5~57	旧 F P 検定3級の過去			習は一部補助プリ 学科試験、実技試	ントも使用。 験について過去問題に	こよる演習を行い、
	F P 検定3級の過去			説する。 学科試験、実技試	験について過去問題に	こよる演習を行い、
	DONE ON NO.			説する。		
	章平·	価方法・成績評価基準			履修上の注意	
υ/# <i>+</i> :⊥			\$□209/	ニモフレの夕幸が		した行う 部位サギ
		小テスト40%、授業態度・出席状 上)・B (65点以上) ・C (50点		一つともなるため	·了後にチェックテス 、必ず準備して受ける [は遅滞なく実施し、]	ること。
点以下)				出すること。		
実務紹	経験教員の経歴 と験教員の経歴			_		

(2)			NL 1 4M N		育報にンイ人等	.門字校 シラバス
科目名		\ m	法人税法			/m
担当教員		永田 章 総合ビジネス科		<mark>答授業の有無</mark> っ	月 = 並 1	無
対象学科 必修・選		総合ビジネス科 必修	対象学年単位数	2	開講時期 時間数	後期 60
少 修 ・ 選	ST/C	火川学	子世奴	_	时间数	00
授業概要 授業の進		法人税の概要および法令の一般	的内容を学び、実	務に対応できる基礎	楚的事務能力を身り	こつける。
学習目標(到達目		・法人税の一般的事務手続きを ・全国経理教育協会主催 法人		3級 合格		
図書・	・教材・参考その他資料	・英光社 法人税法テキスト・全国経理教育協会 法人税法	能力検定試験 最			
時間数		授業項目、内容			方法・準備学習	
	法人税の概要			テキストの内容説	明。問題演習とそ	の解説。
5 ~ 8	所得金額の計算			テキストの内容説	明。問題演習とそ	の解説。
9 ~ 12	益金の額の計算			テキストの内容説	明。問題演習とそ	の解説。
13 ~ 16	損金の額の計算1	棚卸資産の譲渡、2有価証券の	譲渡	テキストの内容説	明。問題演習とそ	の解説。
17 ~ 20	損金の額の計算3	減価償却資産の償却、4繰延資	産の償却	テキストの内容説	明。問題演習とそ	の解説。
21 ~ 24	損金の額の計算5	資産の評価損、6役員の給与等		テキストの内容説	明。問題演習とそ	の解説。
25 ~ 28	損金の額の計算 7	寄附金、8交際費等		テキストの内容説	明。問題演習とそ	の解説。
29 ~ 32	損金の額の計算 9	租税公課および罰科金、10貸付金	到損失	テキストの内容説	明。問題演習とそ	の解説。
33 ~ 36	損金の額の計算 1 または繰戻還付	1圧縮記帳、12引当金、13	欠損金の繰越控除	テキストの内容説	明。問題演習とそ	の解説。
37 ~ 40	法人税額の計算			テキストの内容説	明。問題演習とそ	の解説。
41 ~ 44	同族会社、法人税	の申告と納税		テキストの内容説	明。問題演習とそ	の解説。
45 ~ 60	過去問題演習			過去問題等で演習	を行い、解説する	•
	評価	T方法・成績評価基準			履修上の注意	<u>.</u>
		小テスト 30%、授業態度・出 B(65点以上)・C(50点以上)・D(4				験対象となりますの 演習課題を提出してく
実務経	験教員の経歴		会計事務	 		
人切为作生	カバラインス マノルエルエ		스미푸켓	」, , , , 、 、 マノ <i>3</i> 月八刀 小土 耐	^	

科目名			所得税法	Ė				
担当教員		永田 章	実利	震務授業の有無 無				
対象学科		総合ビジネス科	対象学年	2	開講時期	前・後期		
必修・選	択	必修	単位数	_	時間数	60		
受業概要 受業の進		所得税の概要および法令の一般的	勺内容を学び、実務	务に対応できる基礎	的事務能力を身につ	ける。		
学習目標 (到達目		・所得税の一般的事務手続きを行 ・全国経理教育協会主催 所得利		3級 合格				
	・教材・参考その他資料	・英光社 所得税法テキスト ・全国経理教育協会 所得税法制	能力検定試験 最新	f過去問題集 3 級				
時間数		授業項目、内容		学習	方法・準備学習	・備考		
1 ~ 4	所得税の概要			テキストの内容説師	明。問題演習とその	解説。		
5 ~ 8	所得の内容とその	計算方法1利子所得、2配当所得	i F	テキストの内容説師	明。問題演習とその	解説。		
9 ~ 12	所得の内容とその	計算方法3不動産所得、4事業所	f得	テキストの内容説	明。問題演習とその	解説。		
13 ~ 16	所得の内容とその	計算方法 5 給与所得、 6 退職所得	3 F	テキストの内容説師	明。問題演習とその	解説。		
17 ~ 20	所得の内容とその	計算方法7山林所得、8譲渡所得		テキストの内容説師	明。問題演習とその	解説。		
21 ~ 24	所得の内容とその	計算方法9一時所得、10雑所得	3 F	テキストの内容説	明。問題演習とその	解説。		
25 ~ 28	課税標準			テキストの内容説師	明。問題演習とその	解説。		
29 ~ 32	所得控除と課税総	所得金額		テキストの内容説師	明。問題演習とその	解説。		
33 ~ 36	所得税額の計算			テキストの内容説師	明。問題演習とその	解説。		
37 ~ 40	所得税の申告・納	付等の手続き		テキストの内容説師	明。問題演習とその	解説。		
41 ~ 60	過去問題演習			過去問題等で演習?	を行い、解説する。			
	評価	5方法・成績評価基準			履修上の注意			
		小テスト 30%、授業態度・出席 3(65点以上)・C(50点以上)・D(49			易合は、追試の受験 出席し、すべての演			
実務経	験教員の経歴							

当家	2)					情報ビジネス専門	字校 シフバス
歌字称 総合ビジネス科 対象学年 2 開講時期 後期 2 では 2 では 3 40 40 40 40 40 40 40	科目名						
本の					務授業の有無		
					2		
- 総合ビジネス料在隔中に厚修した知識を整理するとともに、就場に向けた仕事内等の理解を深め、準備の機とする。 ・ 企画書の作成方法を理解するとともに、PowerPointを使用して資料を作成し、発表を行う。 ・ 管置目標 ・ 試験性の仕事に関して資料にまとめ、プレゼンテーション形力を身につける。 テキスト・数材・教育図書・その他資料 ・ 機業項目、内容 ・ 企画書の作成方法 ・ 企業および業界の概要を説べ、研究内容を決定。 ・ 全場よび英界に関する情報をインターネットで調べ、PowerPointで資料で成立とび発電を行う。 ・ おおまな事件が成、発表準備 ・ 保護する学生も発表に対して評価を行う。 ・ 対数する学生も発表に対して評価を行う。 ・ 理修上の注意・ である法・ 大阪管理は、研修と呼吸を活を提供する。 ・ ブレゼンテーション能力を修得する。 ・ プレゼンテーション能力を修得する。 ・ ブレゼンテーション能力を修得する。 ・ ブレゼンテーション・ ・ ブレゼンデータョン・ ・ ・ ブレゼンデーター・ ・ ・ ブレゼンテーション・ ・ ・ ・ ブレゼンテーション・ ・ ・ ブレゼンテーション・ ・ ・ ブレゼン・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ブレゼンテーション・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	必修・:	選択 ————————————————————————————————————	必修	単位数	_	時間数	40
(到達目標) ・ 対験後の件事に関して資料にまとめ、プレゼンテーション能力を身につける。 テキスト・数材・参 者図書・その他資料 ・ 接薬項目、内容 ・ 学習方法・準備学習・備考 ・ 指目の概要を説明。 ・ 企画書の作成方法 ・ 企画書の作成方法 ・ 3~5 企画書作成 ・ 企業および業界の概要を選べ、研究内容を決定。 ・ 3~36 企業研究、発表資料作成、発表準備 ・ 企業および業界の概要を選べ、研究内容を決定。 ・ 6~40 個人ごとに発表 ・ 視聴する学生も発表に対して評価を行う。 ・ 信令40 個人ごとに発表 ・ 一 2 ・			・総合ビジネス科在籍中に履修し とする。	た知識を整理する	とともに、就職に向		
PowerPointクイックマスター PowerPoint クイックマスター PowerPoint クイックマスター 投業項目、内容 学習方法・準備学習・備考 日			・就職後の仕事に関して資料にま	とめ、プレゼンテ	ーション能力を身に	つける。	
和目の概要を説明。	考図書	・その他資料	PowerPointクイックマスター				
2 企画書の作成方法 2 企画書の作成方法について、資料を配布し、作成方法を解説。	時間数		授業項目、内容		学習	方法・準備学習	・備考
2 企画書の作成方法 3~5 企画書作成	1	概要説明			科目の概要を説明。		
3~5 企画書作成 企業初来、発表資料作成、発表準備 企業および業界に関する情報をインターネットで調べ、 PowerPointで資料作成および準備を行う。 (本名) 個人ごとに発表 視聴する学生も発表に対して評価を行う。 (根聴する学生も発表に対して評価を行う。) 「おいっている (おいっている) (お	2	企画書の作成方法				こついて、資料を配布	「し、作成方法を解
 ○ 2 全	3~5	企画書作成			企業および業界の	既要を調べ、研究内容	を決定。
PowerPointで資料作成おより準備を行う。 信託する学生も発表に対して評価を行う。 提携する学生も発表に対して評価を行う。 提携する学生も発表に対して評価を行う。 では、	6~35	企業研究。 発表資	料作成、発表準備				
評価方法・成績評価基準 履修上の注意 P価方法:発表50%、授業態度・提出状況・出席状況50% ・途画書の作成方法を理解する。 ・プレゼンテーション資料の作成方法を修得する。 ・プレゼンテーションが力を修得する。			THE PART OF SECTION				
平価方法:発表50%、授業態度・提出状況・出席状況50% ・企画書の作成方法を理解する。 ・プレゼンテーション資料の作成方法を修得する。 ・プレゼンテーション能力を修得する。 ・プレゼンテーション能力を修得する。							
		:発表50%、授業的	態度・提出状況・出席状況50%	以上)・D(49点	・プレゼンテーショ	去を理解する。 ョン資料の作成方法を	修得する。
	実務経	経験教員の経歴			_		

科目名		PC実	'習				
担当教員	若井 彩香		実務授業の有無		無		
対象学科	総合ビジネス科	対象学年	2	開講時期	前期		
必修・選択	必修	単位数		時間数	64時間		
授業概要、目的、授業の進め方	1.Wordを使った文書作成を行う。 2.授業の初めに必ず速度計測を行 3.Word2級の学習を通じパソコン	売いキータイピン					
学習目標	1.MicrosoftWordの操作技能を修						
(到達目標)	2.ビジネス文書を作成できるよう 3.サーティファイ主催Word枸	_	る。				
テキスト・教材・参	ウイネット Word2021クイック サーティファイ Word文書処理		・2処問題集(2021対5	=)			
考図書・その他資料時間数	授業項目、内容	1人化600亿64000人1	1	ツ <mark>ア方法・準備学習</mark>	・備考		
1 3級内容のおさら				きたWord 3 級の内容			
2~5 クイックマスター	-Chapter1 書式の設定		スタイルの設定、	段組みの設定など。	P2~P36		
6~9 クイックマスター	-Chapter2 文書の構成		文書の構成、コメ	ントの挿入など。P:	38~P68		
10~13 クイックマスター			表の作成をし、表	表の作成をし、表内のスタイルを設定する。P70~P92			
14~17 クイックマスター	-Chapter4 見栄えの良い文書作成		SmartArtの挿入、	ページ罫線の設定な	にど。P94~P128		
18~21 クイックマスター	-Chapter5 縦書きの文書作成		縦書きの文書を作	成する。P130~140)		
22~25 クイックマスター	-Chapter6 その他の便利な機能		Excelデータの貼り P172	Excelデータの貼り付けや差し込み印刷を行う。P142~ P172			
26~29 クイックマスター	-第2部Chapter1 新聞を作る		例題を見て同じよ	うに新聞を作成する	P174~P212		
30~33 クイックマスター	-第2部Chapter2 招待状を作る		例題を見て同じよ	うに招待状を作成す	⁻ る。P214~P240		
34~37 クイックマスター	- 総合学習問題		総合学習問題を解	<. P242∼P248			
38~47 問題集 練習問題	頁1~3		Word2級問題集の	練習問題を行う。			
48~64 問題集 模擬問題	頁1∼4		Word2級問題集の	模擬問題を行う。			
計	<mark>価方法・成績評価基準</mark>			履修上の注意			
検定結果70%、課題15%、	学習意欲15%		サーティファイ主体	のWord検定2級の学習	と試験を行いWordの		
成績評価基準は、A(80点り する。	以上)・B(60点以上)・C(41点以上)	・D(40点以下)と			C P>γωχ.ς 11 ρ. MOLαn		
実務経験教員の経歴							

科目名			プレゼンテー	ション	/			
担当教員		清水 笙子	実矛	<mark>務授業</mark>	の有無	;	#	
対象学科		総合ビジネス科	対象学年		2	開講時期	前期	
必修・選	択	必修	単位数		_	時間数	60	
授業概要 授業の進		PowerPointを使用し、プレゼン サーティファイ主催 PowerPo			できる			
学習目標 (到達目		サーティファイ主催 PowerPo	int検定初級 合格	1				
図書・		ウイネット PowerPoint2019 ウイネット PowerPointプレセ			験問題集			
時間数		授業項目、内容			学習	プ <mark>方法・準備学習</mark>	・備考	
1~5	プレゼンテーショ	ン概論		実習	プレゼンテ	ーションとは何か、	発表に関する知識	
6~10	Power pointの基礎	楚知識		実習	画面表示モ	ード、画面構成に関	する知識	
11~15	プレゼンテーショ	ンの作成		実習	テキスト入	力 保存方法		
16~20	プレゼンテーショ	ンの作成恒星とデザイン		実習	アウトライ	ン操作、デザイン変	更	
21~25	文字の編集			実習	文字書式、	段落書式		
26~30	オブジェクトの作	成		実習 図形描画、表の挿入、グラフの挿入				
31~35	表示効果とハイパーリンク、スライドショーの実行			実習	アニメーシ	ョン効果、ハイパー	リンクの挿入	
36~40	データのカスタマ	イズと既存データの活用		実習	タイトルス	ライド作成		
41~45	SmartArtの活用			実習	SmartArtを	使用したスライド作	F成	
46~50	グラフの追加と図	の加工		実習 グラフ、図を使用したスライド作成				
51~55	問題演習			問題集を使用して、実践問題を行う				
56~60	プレゼン作成と発	表		各自発表テーマを決め、プレゼンテーションを行う				
	評価	西方法・成績評価基準				履修上の注意		
		『レゼン発表40%、授業態度・出』 ・B(65点以上)・C(50点以上)・C				ちろん、各自がテーマ キルを身につけること	を決めプレゼンをする を目的とする。	
実務経	験教員の経歴							

2		1)/ 		情報ビジネス	専門学校 シラバス
担当教員	若井 彩香	秘書論	」 <mark>務授業の有無</mark>		無
対象学科	総合ビジネス科	対象学年	労技業の有無 2	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数	_	時間数	80
授業概要、目的、授業の進め方	・秘書検定3級の取得に必要なビジ・各分野について講義と問題を繰り				
学習目標 (到達目標) テキスト・教材・参	基礎的なビジネスマナーを修得し、 秘書検定3級 パーフェクトマスタ-		合格もしくは同等の	知識を身につける	事を目標とする。
考図書・その他資料	秘書検定3級 新クリアテスト		T.		
時間数	授業項目、内容			プ方法・準備学習	
1~3 秘書の資質 求め)られる能力 		テキストによる講	義、問題集による	演習。
4~6 秘書の資質 求め	られる良識と身だしなみ		テキストによる講	義、問題集による	演習。
7~9 秘書の資質 上級	砂書として要求される人柄		テキストによる講	義、問題集による	演習。
10~12 職務知識 秘書の	機能		テキストによる講	義、問題集による	演習。
13~15 職務知識 上司と	秘書の関係		テキストによる講	 義、問題集による	演習。
16~18 職務知識 秘書の)業務		テキストによる講	義、問題集による	演習。
19~21 職務知識 合理的	可な時間の活用		テキストによる講	義、問題集による	演習。
22~24 職務知識 秘書必	3携の備品と退社前の仕事		テキストによる講	義、問題集による	演習。
25~27 マナー・接遇 秘	3書と人間関係		テキストによる講	養、問題集による	演習。
28~30 マナー・接遇 接	受遇のマナー		テキストによる講	義、問題集による	演習。
31~33 マナー・接遇 詰	長し方と人間関係		テキストによる講	義、問題集による	演習。
34~36 マナー・接遇 敬	対語と接遇用語		テキストによる講	義、問題集による	演習。
37~39 マナー・接遇 電	電話応対		テキストによる講	義、問題集による	演習。
40~42 マナー・接遇 執	受告と説明		テキストによる講	義、問題集による	演習。
43~45 マナー・接遇 依	· 京頼と説得		テキストによる講	義、問題集による	演習。
46~48 マナー・接遇 命	今・指示の受け方と話の聞き分け		テキストによる講	義、問題集による	演習。
49~51 マナー・接遇 忠	告の仕方・受け方		テキストによる講	義、問題集による	演習。
52~54 マナー・接遇 交	下際の業務		テキストによる講	義、問題集による	演習。
55~56 技能 会議			テキストによる講	義、問題集による	演習。
57~59 技能 文書の作成	Š		テキストによる講	義、問題集による	演習。
60~61 技能 文書の取り	扱い		テキストによる講	義、問題集による	演習。
62~63 技能 オフィス機	幾器と事務用品の利用		テキストによる講	義、問題集による	演習。
64~65 技能 ファイリン	グ		テキストによる講	義、問題集による	演習。
66~67 技能 資料の管理			テキストによる講	義、問題集による	演習。
68~69 技能 日程の管理	2		テキストによる講	義、問題集による	演習。
70~71 技能 環境の整備	Ħ		テキストによる講	義、問題集による	演習。
72~80 秘書検定3級総合	問題演習		新クリアテストを	使用して演習と解	
	価方法・成績評価基準			履修上の注意	意
	小テスト30%、授業態度・出席状況。 (上) ・B (65点以上) ・C (50点以				に臨むこと。検定試験合格 に役立つ知識やマナーを修
実務経験教員の経歴					

科目名			秘書詞	侖 II		
旦当教員	<u> </u>	若井 彩香 実務		実務授業の有無		無
付象学		総合ビジネス科(オフィス・経理)	対象学年	2	開講時期	前・後期
必修・対	選択	必修	単位数	_	時間数	78
受業概要	要、目的、 進め方	・秘書検定2級以上の取得に必要・各分野について講義と問題を繰				
₽習目 (到達		秘書の実践的な知識や技能を修得	し、秘書検定2	?級以上の合格を目指す	†.	
	ト・教材・参考・その他資料	秘書検定2級 パーフェクトマス: 秘書検定2級 新クリアテスト	ター			
寺間数		授業項目、内容		学習	方法・準備学習	習・備考
1~3	秘書の心構え			テキストによる講	義、問題集による演	習。
4~6	秘書に必要な条件			テキストによる講	義、問題集による濱	習。
7~9	秘書の役割と機能			テキストによる講	義、問題集による濱	習。
.0~12	秘書の職務			テキストによる講	 養、問題集による演	習。
.3~15	企業と経営			テキストによる講	義、問題集による濱	習。
.6~18	企業の活動			テキストによる講	義、問題集による濱	習。
9~21	社会常識			テキストによる講	義、問題集による濱	習。
2~24	人間関係と話し方	・聞き方		テキストによる講	養、問題集による 濱	習。
25~27	話し方と聞き方の	芯用		テキストによる講	養、問題集による濱	習。
28~30	電話応対と接遇			テキストによる講	義、問題集による濱	習。
31~33	交際			テキストによる講	義、問題集による濱	習。
34~36	会議と秘書			テキストによる講	義、問題集による演	習。
37~39	ビジネス文書の作り	或		テキストによる講	義、問題集による§	習。
l0∼42	文書の取り扱い			テキストによる講	義、問題集による§	習。
¥3∼45	文書・資料管理			テキストによる講	義、問題集による§	習。
6~48	日程管理とオフィン	ス管理		テキストによる講	義、問題集による》	習。
19~51	必要とされる資質、	職務知識、一般知識		テキストによる講	義、問題集による§	習。
52~54	マナー・接遇、技能	能 		テキストによる講	義、問題集による》	習。
55~65	直前模擬試験			新クリアテストを付	使用して演習と解説	t ————————————————————————————————————
66~78	本試験問題			新クリアテストを何	吏用して演習と解説	ŧ
	·····································	価方法・成績評価基準			履修上の注意	<u> </u>
		小テスト30%、授業態度・出席状) 上)・B(65点以上)・C(50点		だけの学びに終わら		- 臨むこと。検定試験合 - 役立つ知識やマナーを
	経験教員の経歴					

科目名		コンピューク	女会計		
担当教員	吉澤 裕和	<mark>実</mark>	務授業の有無		無
対象学科	総合ビジネス科	対象学年	2	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数	=	時間数	64
授業概要、目的、 授業の進め方	・実際に企業の経理現場で利用されべき知識と、取引の流れや各種証拠身に付ける。 ・テキストに従って会計ソフトの仮	憑から一般的によく	発生する仕訳を、適	切な勘定科目を使って	作成できる実務知識を
学習目標	会計ソフト(弥生会計)の基本的な	は使用法、活用法を	身に付ける。コンピ	ュータ会計検定3級合构	各を目指す。
(到達目標)		+-			
テキスト・教材・参考	実教出版 コンピュータ会計 基本 実教出版 コンピュータ会計 基本				
図書・その他資料	全国経理教育協会 コンピュータ会	会計能力検定 過去		77	/ ++ - + -/
時間数 コンピュータ会計の	授業項目、内容 D特徴について。会計ソフトの操作	(会計ソフトのイン		<mark>習方法・準備学習</mark> ^{説明と例題を用いた演}	***
1~3 ストール、起動、復	复元、バックアップ)		に演習と解説。		
4~6	(会計データの入力、日常取引の入力]操作、検索、印		説明と例題を用いた演習	習。問題集を使って更
刷、集計表の作成) 7~9 会計処理(現金預金			に演習と解説。 テキストに沿って記	説明と例題を用いた演	習。問題集を使って更
			に演習と解説。	説明と例題を用いた演	習。問題集を使って更
10~12 会計処理(経費、そ	その他の債権・債務、給与に関連する	る業務と会計処理)	に演習と解説。		
13~15 税金に関連する基礎	陸知識と会計処理		テキストに沿って記 に演習と解説。	説明と例題を用いた演習	習。問題集を使って更
16~18 証憑によるデータフ	、 人力(入力練習)		に演習と解説。に演習と解説。	説明と例題を用いた演習	習。問題集を使って更
19~21 証憑によるデータフ	、 人力(入力練習)			説明と例題を用いた演習	習。問題集を使って更
22~24 月次決算に関連する	5業務と会計処理		に演習と解説。 テキストに沿って記 に演習と解説。	説明と例題を用いた演習	習。問題集を使って更
25~27 会計データの入力網	東習(その1)		問題集を使って入力	つの練習と解説。	
28~30 会計データの入力網	東習(その2)		問題集を使って入力	つの練習と解説。	
31~33 基幹業務の内容とと	ごジネス法務について		テキストに沿って説明と例題を用いた演習。問題集を使って更に演習と解説。		
34~36 テキストの練習問題	夏を活用した入力練習。		問題集を使って演習	習と解説。	
37~40 テキストの練習問題	夏を活用した入力練習。		問題集を使って演習	習と解説。	
41~43 問題演習(過去問題	9集)		過去問題等をテスト	、形式で実施して解説。	その他の問題演習を
44~46 問題演習(過去問題	9集)			、形式で実施して解説。	その他の問題演習を
47~49 問題演習(過去問題	夏集)		過去問題等をテスト	、形式で実施して解説。	その他の問題演習を
50~52 問題演習(過去問題	夏集)		過去問題等をテスト	、形式で実施して解説。	その他の問題演習を
53~55 問題演習(過去問題	夏集)		過去問題等をテスト	、形式で実施して解説。	
56~58 問題演習(過去問題	9集)			、形式で実施して解説。	その他の問題演習を
59~61 問題演習(過去問題	9集)			、形式で実施して解説。	その他の問題演習を
62~64 問題演習(過去問題	9集)			、形式で実施して解説。	その他の問題演習を
計	平価方法・成績評価基準			履修上の注意	
評価方法:検定結果50%、問: 10%、出席状況10%	題演習結果20%、授業態度・学習意	 欲10%、課題提出	パソコンに関しても	全経簿記3級以上)が必 っ基本的な操作(入力))要。 ができることは必要と
成績評価基準:A(70点以上):	・B(60点以上)・C(50点以上)・D(49	点以下)	なる。 課題とされた問題に	は遅滞なく確実に提出 ⁻	すること。
実務経験教員の経歴	ニット製造・販売会社において	商品企画業務、航	! 空会社のキャビンア [.]	テンダントとしてサー	・ビス業務に関わる。

2)			-L 14:11		用報しンイク	専門学校 シラバス		
科目名		\m 1/\ 7=	就職実		<u> </u>	ATT.		
担当教	· · ·	吉澤・裕和			88=# n+ #a	無		
対象学		総合ビジネス科	対象学年	2	開講時期	前期		
必修・	選択 	必修	単位数	_	時間数	60 (公務員コースのみ24)		
授業概: 授業の: 授業の: 学習目:		・就職活動に必要な具体的な知記・就職試験で実施される筆記試験・内定を得た後は社会人としてを適切な就職活動が行なえること。	験や面接試験に対 求められる知識の	対する指導を行い早期)習得を目指す。				
(到達		XE 73.00 900490/H 33.10 F 1.00 / C & C C 6	, (1)/(1)/(20)	COTION MIXI	(Va)(17)	, 60		
		ウイネット 勝つための就職ガィ	√ L° Sugges					
		動画で学ぶ就活ナビ	i i Success					
時間数				学習	プカ法・準備学 ³	習・備考		
1~3	就職活動の心構え	、流れ、ルールの再確認		テキストに沿って	説明。			
4~6	エントリーシート	の書き方、履歴書の書き方		テキストに沿って	説明。			
7~16	履歴書作成			テキストに沿って	説明。実際に作成			
17~20	企業訪問、アポイ	ントメントについて		テキストに沿って	テキストに沿って説明。			
21~24	就職試験のマナー	、形式、受験後について		テキストに沿って	説明。			
25~29	面接試験対策(面	接応答準備、模擬面接)		テキストに沿って	説明。			
30~34	筆記試験対策(S	PI、一般常識など)		テキストに沿って	説明。			
35~39	筆記試験対策(C	AB・GABなど)		テキストに沿って	テキストに沿って説明。			
40~44	筆記試験対策(そ	の他)		テキストに沿って説明。				
45~47	お礼状の書き方			テキストに沿って説明。				
48~60	個別面談			状況に応じて随時	実施する。			
	ビジネス文書の書	き方		未内定者には並行	1.で試験に向けて	の進備		
	就職後の自分につ			未内定者には並行				
		なマナー、知識、社会保険につい	ヽて	未内定者には並行				
	評	価方法・成績評価基準			履修上の注	意 		
評価方法	: 筆記試験50%、	小テスト30%、授業態度・出席と	犬況20%	土上口が シイ ボル・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11 A L L 1 - 1	14 > 10 7 kn=m + 24 > 1		
成績評価 点以下)	i基準: A (80点以	上)・B(65点以上)・C(50g	点以上)・D(4			められる知識を学ぶた 続する。		
実務紹	経験教員の経歴							

2				情報ビジネス専	門学校 シラバス
担当教員	吉澤 裕和	リテールマーケ	ディング 務授業の有無		=
対象学科	総合ビジネス科	対象学年	2	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数	-	時間数	198
授業概要、目的、授業の進め方	マーケティング知識をはじめ、 経営管理手法、業界環境などを				
学習目標	また、リテールマーケティング 日商リテールマーケティング3				
(到達目標)	販売士ハンドブック(上・下巻)				
考図書・その他資料 時間数	過去問題集		学習	習方法・準備学習	・備考
	通における小売業の基本) 流通機構における小売業		テキストに沿って	説明。問題集による	5演習と解説。
4~6 小売業の類型 (流 中小小売業の現状	[通における小売業の基本)		テキストに沿って	説明。問題集による	5演習と解説。
7~9 小売業の類型(組 組織小売業の種類	織形態別小売業の基本)		テキストに沿って	説明。問題集による	5演習と解説。
10~12 小売業の類型 (組 チェーンストアの	職形態別小売業の基本)		テキストに沿って	説明。問題集による	5演習と解説。
13~15	舗形態別小売業の基本的役割) :態別小売業(専門店、百貨店、	GMS, SM)	テキストに沿って	説明。問題集による	5演習と解説。
	舗形態別小売業の基本的役割) (HC、DgS、CVS、その他)	テキストに沿って	説明。問題集による	5演習と解説。
19~21 小売業の類型(商				説明。問題集による	
22~24 小売業の類型 間 25~27 マーチャンダイジ	題演習 ング (商品の基本)			説明。問題集による	
基本的考え方	ング(マーチャンダイジングの	基本)		説明。問題集による 説明。問題集による	
コンピニエンスス	トアにみるマーチャンダイジン ング (マーチャンダイジングの)				
(/ (//////	ング(マーテャンダインングの	± T7		説明。問題集による 説明。問題集による	
37~39 マーチャンダイジ	ング(販売計画および仕入計画 :入計画策定、仕入業務の基本的			説明。問題集による	
40~42 マーチャンダイジ	ング (販売計画および仕入計画 イ、物流の基本知識	などの基本)	テキストに沿って	説明。問題集による	5演習と解説。
43~45 マーチャンダイジ	ング(価格設定の基本) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		テキストに沿って	説明。問題集による	5演習と解説。
	ング(価格設定の基本)		テキストに沿って	説明。問題集による	5演習と解説。
	ング (在庫管理の基本)		テキストに沿って	説明。問題集による)演習と解説。
	ング(販売管理の基本)		テキストに沿って	説明。問題集による	演習と解説。
55~57 マーチャンダイジ	ング 問題演習 ・ョン (ストアオペレーションの	基本)		説明。問題集による	
サイクル、開店準				説明。問題集による	
メンテナンス、チ				説明。問題集による	
8義、目的、種類 7トアオペレーシ				説明。問題集による	
ひもの掛け方、リ	ポンの作り方、和式進物包装 ョン (ディスプレイの基本)			説明。問題集による	
70~72 目的と基本的役割				説明。問題集による	
ブラン 基本的バターン	ョン (ディスプレイの基本)			説明。問題集による	
70~78 ファッション衣料	業界のディスプレイ技術			説明。問題集による	
82~84 ストアオペレーシ	rョン(作業割当の基本)			説明。問題集による説明。問題集による	
	包み、斜め包み、リポン掛け)			もと実習を行い理解	
90~92 マーケティング((小売業のマーケティングの基本	的考え方)	テキストに沿って	説明。問題集による	:演習と解説。
	(顧客管理の基本的役割)			説明。問題集による	
	(販売促進の基本的役割) (商圏の設定と出店の基本的考え	方)		説明。問題集による	
市場の変化、商圏	の基本的知識、立地条件 商圏の設定と出店の基本的考え	方)		説明。問題集による 説明。問題集による	
競争店調査と出店	の基本知識 (売り場づくりの基本的考え方)			説明。問題集による	
108~110 マーケティング				説明。問題集による	
販売・経営管理(販売員の目的と役	(販売員の基本的業務)		テキストに沿って	説明。問題集による	5演習と解説。
販売・経営管理(クレームや返品へ	(販売員の基本的業務)		テキストに沿って	説明。問題集による	5演習と解説。
販売・経営管理 (117~119 小売業に関する主	(販売員の法令知識)		テキストに沿って	説明。問題集による	5演習と解説。
120~122 販売・経営管理(- な広祝 (販売員の法令知識) 人情報保護法、環境問題と消費	生活	テキストに沿って	説明。問題集による	6演習と解説。
123~125 販売・経営管理 (販売事務と計数管理の基本的知		テキストに沿って	説明。問題集による	5演習と解説。
126~128 人間関係のあり方	(売り場の人間関係) バ、コミュニケーション		テキストに沿って	説明。問題集による	5演習と解説。
129~131 販売・経営管理(人間関係向上のた	(売り場の人間関係) :めの能力開発		テキストに沿って	説明。問題集による)演習と解説。
132~134 販売・経営管理(金銭管理、万引防	(店舗管理の基本的役割) i止、衛生管理		テキストに沿って	説明。問題集による)演習と解説。
135~137 店舗・施設の保守	(店舗管理の基本的役割)		テキストに沿って	説明。問題集による	5演習と解説。
138~140 販売・経営管理				説明。問題集による	
	イング3級総合演習			ト形式で実施して解	
	イング3級総合演習			ト形式で実施して解 ト形式で実施して解	
	・イング3級総合演習			ト形式で実施して解	
161~165 リテールマーケテ	イング3級総合演習		過去問題等をテス	ト形式で実施して解	Pic.
	イング3級総合演習			ト形式で実施して解	
	イング3級総合演習 イング3級総合演習			ト形式で実施して解 ト形式で実施して解	
	インク3級総合演習			ト形式で実施して解	
	イング3級総合演習			ト形式で実施して解	
	イング3級総合演習		過去問題等をテス	ト形式で実施して解	Piid.
	イング3級総合演習			ト形式で実施して解	
	価方法・成績評価基準			履修上の注意	
欲10%	模擬問題20%、課題提出20%、計 :)・B(60点以上)・C(50点以上)・				こして必要な知識・技 、っかりと取り組むこ
実務経験教員の経歴	1	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
and the second	ı				

② <mark>科目名</mark>		SNSマーケテ		は状でとれいいか	門学校 シラバス	
担当教員	若井彩香		····· <mark>務授業の有無</mark> 無			
対象学科	総合ビジネス科	対象学年	2 2	開講時期	<u>^^^</u> 後期	
必修・選択	必修	単位数	_	時間数	42	
授業概要、目的、 授業の進め方 一 学習目標	・インターネット上の「企画」 深める。 ・InstagramやVR、AIなどの基礎 ネットマーケティング検定の合わ	逆知識の理解を深 の	める。		の理解や基礎知識を	
(到達目標)						
テキスト・教材・参考図	ネットマーケティング検定 公:	式テキスト(株式会	社インプレス)			
書・その他資料	ネットマーケティング検定(ウイ	ネット出版)	_			
時間数	授業項目、内容		学習	方法・準備学習	・備考 -	
1~3インターネットマ	ーケティングを行うにあたって 		テキストに沿って	説明。問題集による	演習と解説。	
4~ 6 インターネット技	術概論		テキストに沿って	説明。問題集による	演習と解説。	
7 ~ 9 総論~インターネ	ットマーケティングの個別手法~	~	テキストに沿って	説明。問題集による	演習と解説。	
10 ~ 12 インターネットリ	サーチ		テキストに沿って説明。問題集による演習と解説。			
13 ~ 15 プロモーション(P	R/ブランディング)		テキストに沿って	説明。問題集による	演習と解説。	
16 ~ 18 インターネット広	告		テキストに沿って	説明。問題集による	演習と解説。	
19 ~ 21 インターネットを	利用した販売		テキストに沿って説明。問題集による演習と解説。			
22 ~ 24 効果測定			テキストに沿って説明。問題集による演習と解説。			
25 ~ 27 外注管理			テキストに沿って説明。問題集による演習と解説。			
28 ~ 30 各種ポリシー			テキストに沿って説明。問題集による演習と解説。			
31 ~ 33 関連法規			テキストに沿って	説明。問題集による	演習と解説。	
34 ~ 36 インターネットと	コンプライアンス、CSR		テキストに沿って	説明。問題集による	演習と解説。	
37 ~ 42 過去問題演習			過去問題集を使用	して演習と解説を行	う。	
評価	方法・成績評価基準			履修上の注意	:	
	テスト30%、授業態度・出席状況 ・B(65点以上)・C(50点り				して必要な知識・技 っかりと取り組むこ	
実務経験教員の経歴			<u> </u>			

科目名		Ē	商業簿記・会計	学1級Ⅱ		
旦当教員		永田 章	実務	⁸ 授業の有無	無	
付象学科		総合ビジネス科(経理会計コース)	対象学年	2	開講時期	前期
必修・選	択	必修	単位数		時間数	105
受業の進学習目標(到達目	標)	・商業簿記・会計学分野についてる。 ・各分野についてテキストに沿っ解説を実施する。また、補助プリ ・商業簿記と会計学について、日・確認テストにおいて90点以上の TAC 日商簿記1級合格テキスト	て説明を行うとと ントを配布して計 商簿記検定1級合)取得。	もに、例題やトレ 算能力の向上を図 格が可能となるよ	ーニングの練習問題で る。	を利用して問題演習
	その他資料	TAC 日商簿記1級合格トレーニ				
時間数		授業項目、内容			習方法・準備学習	
$1 \sim 3$	テキストⅡ 無形固定資産・投			テキストに沿って 説。	説明。トレーニングに	こよる問題演習と角
	繰延資産、研究開			テキストに沿って	説明。トレーニングに	こよる問題演習と角
		· • • •		説。 テキストに沿って	説明。トレーニングに	こよる問題演習と角
7 ~ 9				説。 テキストに沿って説明。トレーニングによる問題演習と解		
0 ~ 21	退職給付会計			説。	説明。トレーニングに	ことの問題字羽と
2 ~ 27	社債			説。		
B ∼ 40	~ 40 純資産(資本)			テキストに沿って 説。	説明。トレーニングに	こよる問題演習と
$1 \sim 46$	テキストⅢ 本支店会計			テキストに沿って 説。	説明。トレーニングに	こよる問題演習と
					説明。トレーニングに	こよる問題演習と
7 ~ 91	連結会計(I)~(VI)		テキストに沿って	説明。トレーニングに	こよる問題演習と危
2 ~ 96	株式交換・会社の	 分割など			説明。トレーニングに	こよる問題演習と角
7 ~ 99				説。 テキストに沿って	説明。トレーニングに	こよる問題演習と何
	キャッシュ・フロ			説。 テキストに沿って 説。	説明。トレーニングに	こよる問題演習と角
		西方法・成績評価基準			履修上の注意	
戈績評価基 以下)	確認テスト80%、	授業態度・学習意欲10%、課題扱 <u>-</u>)・B(65点以上)・C(50点以		め、十分に復習を 計算力向上が重要	-	題は必ず解くこと。

2			- ** ** =	,	旧報しノイへ	
科目名				価計算1級Ⅱ	1	ferr
担当教員		山口昌一		実務授業の有無	88 =# n+ #o	無
対象学科 必修・選択		総合ビジネス科(経理会計コース)	対象学年単位数	2	開講時期	前期
が119 · 選択	7	必修	単位数	_	時間数	105
授業概要、 授業の進 <i>め</i>		・工業簿記・原価計算分野(主に ベルの知識と計算力を身に付ける ・各分野についてテキストに沿っ 解説を実施する。また、補助プリ	ことを目的と て説明を行う	する。 とともに、例題やトレ-	ーニングの練習問題	
学習目標		・工業簿記と原価計算について、		1級合格が可能となる。	ような知識と計算力	を身に付ける。
(到達目標	Ę)	・確認テストにおいて90点以上の) 拟待。			
	・教材・参考 その他資料	TAC 日商簿記1級合格テキスト。 TAC 日商簿記1級合格トレーニ:				
時間数		授業項目、内容		学習	3方法・準備学	習・備考
1~5	接原価計算			テキストに沿って	説明。トレーニング	でによる問題演習と解
6 ~ 10	意義、特徴、固 接標準原価計算	正實調整			説明。トレーニング	でによる問題演習と解
	表示、固定費調 業予算の編成、			説。	ストに沿って説明	トレーニングによる問
11 ~ 15	- 基本予算の編成、 基本予算の編成			題演習と解説。		
16 ~ 20 CV	VP分析 原価子測 CVP。	△析		確認テスト。テキ	ストに沿って説明。	トレーニングによる問
21 ~ 25 CV	原価予測、CVP: VP分析	ס''נ'ו' 		選, 選, 資と解説。 テキストに沿って	説明。トレーニング	でによる問題演習と解
	感度分析、全部	原価計算のCVP分析、多品種のCV	P分析	説。	ストに沿って説明	トレーニングによる問
$26 \sim 30$		ィハ ックス、リニアープログラミング		題演習と解説。	ハード に川 ノ このじがり。	10 = 27 Kasar
31 ~ 35 事	業部の業績測定	資本コスト率、業績測定指標、内部	81振替価格	確認テスト。テキ 題演習と解説。		トレーニングによる問
36 ~ 40	算実績差異分析	RT 1911 V SKIRMINGSHIM TIE	T MA II IM II	確認テスト。テキ	ストに沿って説明。	トレーニングによる問
41 ~ 45	分類、計算手法 算実績差異分析	7 Mr. + (dr. + 17 1) 12		· ·	ストに沿って説明。	トレーニングによる問
46 ~ 50 業	務執行上の意思			題演習と解説。 確認テスト。テキ	ストに沿って説明。	トレーニングによる問
	注文引受可否、 務執行上の意思	内製か購入か、追加加工可否 決定		題演習と解説。 テキストに沿って	説明。トレーニング	でによる問題演習と解
	セグメントの廃」 備投資の意思決り	止・継続、経済的発注量 定		説。 確認テスト。テキ	ストに沿って説明。	トレーニングによる問
三公	構造的意思決定 備投資の意思決?	総論、意思決定モデル、キャッシ. 定	ュフロー予測	題演習と解説。 テキストに沿って	説明。トレーニング	でによる問題演習と解
61 ~ 65 章	総合問題(新設	投資、取替投資、拡張投資、リー: ための原価計算	ス、等)	説。 確認テスト。テキ	ストに沿って説明。	トレーニングによる問
37/15	mb bb - 1 12/	コスティング、原価企画・原価維持	寺・原価改善	題演習と解説。	= 1	* I → BB BE Y-1771 I AT
$/1 \sim /5$	、略策定と逐行の 品質原価計算、	ための原価計算 活動基準原価計算		デキストに沿って 説。確認テスト。	説明。トレーニング	7による向題演習と解
76 ~ 78	商簿記1級対策答 問題演習と解説	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		模擬問題による問	題演習。解説、類是	夏の説明など。
79 ~ 81	商簿記1級対策答問題演習と解説	茶練②		模擬問題による問	題演習。解説、類是	夏の説明など。
82 ~ 84 ^日	商簿記1級対策答問題演習と解説	茶練③		模擬問題による問	題演習。解説、類是	夏の説明など。
85 ~ 87 ^日	商簿記1級対策答問題演習と解説	· [4]		模擬問題による問	題演習。解説、類是	夏の説明など。
88 ~ 90 ^日	商簿記1級対策答問題演習と解説	茶練 ⑤		模擬問題による問	題演習。解説、類是	夏の説明など。
91 ~ 93 □	商簿記1級対策答問題演習と解説	· 練⑥		模擬問題による問	題演習。解説、類是	夏の説明など。
94 ~ 96 ^日	南海記1級対策答問題演習と解説	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		模擬問題による問	題演習。解説、類是	夏の説明など。
97 ~ 99 [⊟]	商簿記1級対策答	F練®		模擬問題による問	題演習。解説、類是	夏の説明など。
	問題演習と解説 定直前の論点整	理		重要論点について	、講義及び演習によ	り再確認する
103 ~ 105 検	定直前の論点整	理		重要論点について	、講義及び演習によ	り再確認する
	評信	西方法・成績評価基準			履修上の注意	
評価方法:確	『認テスト60%、	答練結果20%、授業態度・出席状	況20%	履修にあたっては め、十分に復習を		の知識が必要となるた
成績評価基準 以下)	፤∶A(80点以上))・B (65点以上) ・C (50点以	上)・D(49)	計算力向上が重要		問題は必ず解くこと。ま □提出すること。
実務経験	教員の経歴					

②		A 455 Art ==		情報ビジネス専	門学校 シラバス		
科目名	3 m +	全経簿記上組			fr		
担当教員	永田 章		務授業の有無	月月 = 並 ① 土 廿口	無		
対象学科 必修・選択	総合ビジネス科(経理会計コース) 必修	対象学年 単位数	2	開講時期時間数	前期 150		
め 一 送 八	必川参	半世数	=	时间数	100		
授業概要、目的、	全経簿記上級の合格を目指し、問	類演習を繰り返っ	まっとで会校に 必要が	か知識と計質能力を	- 色につける また		
授業の進め方	試験特有の論点についても学ぶ。	加玄灰日 と味 7 心:	, CC (C1/11/C2/35/	5 MINK C II 34 HE/J €	. A K 21/ 20 a /c.		
	A 47707 - 7 1 47 - A 15 1 1 4 1 5 1	- 1 4 4					
(到達目標)	全経簿記上級の合格もしくは同等	の刀を身につける	٥.				
テキスト・教材・参	TAC出版 合格するための過去問	題集 全経簿記」	上級				
考図書・その他資料	TAC出版 合格テキスト商会 I ~						
a. 50 W.	TAC出版 合格テキスト工原 I ~	·III 音格トレー-	1				
時間数	授業項目、内容 記・財務会計)で固有な論点につ	い ア帯 ひししょ		方法・準備学習	・備考 発有の論点について		
1~5	記・財務会計)で固有な論点につ ウトプット力を身に付け答案練習		補助ノリントを利用 講義と問題演習を行		対特有の編点について		
	算・管理会計)で固有な論点につ				没特有の論点について		
全経 上級 (商業簿	ウトプット力を身に付け答案練習 記・財務会計)で固有な論点につ		講義と問題演習を行 補助プリントを利用		な 特有の論点について		
11~15 に、問題演習でア	ウトプット力を身に付け答案練習	に備える	講義と問題演習を行	ījĵ			
16~20	算・管理会計)で固有な論点につ				発有の論点について		
◇ 終上級 (商業簿	ウトプット力を身に付け答案練習 記・財務会計)で固有な論点につ		講義と問題演習を行 補助プリントを利用		発有の論点について		
21~26 に、問題演習でア	ウトプット力を身に付け答案練習	に備える	講義と問題演習を行	行う			
に、問題演習でア	算・管理会計)で固有な論点につ ウトプット力を身に付け答案練習	に備える	補助プリントを利用 講義と問題演習を行		没特有の論点について		
31~35 全経簿記上級答練	① (問題演習と解説) (商業簿記	・財務会計)	実際の検定と同様の		:実施し解説を行う		
36~40 全経簿記上級答練	①(問題演習と解説)(原価計算	· 管理会計)	実際の検定と同様の	の形式で模擬試験を	実施し解説を行う		
41~45 全経簿記上級答練	② (問題演習と解説) (商業簿記	・財務会計)	実際の検定と同様の	の形式で模擬試験を	宇施し解説を行う		
46~50 全経簿記上級答練		・管理会計)	実際の検定と同様の	の形式で快焼試験を	: 実施し解説を行う		
51~55 全経簿記上級答練	③ (問題演習と解説) (商業簿記	・財務会計)	実際の検定と同様の	の形式で模擬試験を	実施し解説を行う		
56~60 全経簿記上級答練	③(問題演習と解説)(原価計算	・管理会計)	実際の検定と同様の	の形式で模擬試験を	実施し解説を行う		
		・財務会計)	実際の検定と同様の	の形式で模擬試験を	実施し解説を行う		
66~70 全経簿記上級答練	④ (問題演習と解説) (原価計算	管理会計)	実際の検定と同様の形式で模擬試験を実施し解説を行う				
71~75 全経簿記上級答練		・財務会計)	実際の検定と同様の形式で模擬試験を実施し解説を行う				
76~80 全経簿記上級答練	⑤ (問題演習と解説) (原価計算	・管理会計)	実際の検定と同様の	の形式で模擬試験を	:実施し解説を行う		
81~85 全経簿記上級答練	⑥(問題演習と解説)(商業簿記	・財務会計)	実際の検定と同様の	の形式で模擬試験を	実施し解説を行う		
	⑥ (問題演習と解説) (原価計算	・管理会計)	実際の検定と同様の	の形式で模擬試験を	:実施し解説を行う		
	⑦(問題演習と解説)(商業簿記						
			実際の検定と同様の				
	⑦ (問題演習と解説) (原価計算		実際の検定と同様の	の形式で模擬試験を	:実施し解説を行う		
101~105 全経簿記上級答練	⑧ (問題演習と解説) (商業簿記	・財務会計)	実際の検定と同様の	の形式で模擬試験を	:実施し解説を行う		
106~110 全経簿記上級答練	⑧ (問題演習と解説) (原価計算	· 管理会計)	実際の検定と同様の	の形式で模擬試験を	実施し解説を行う		
	直前対策問題(問題演習と解説		全経上級特有の論	点を中心に、直前対	策問題の演習および		
			解説を行う		対策問題の演習および		
	直前対策問題(問題演習と解説		解説を行う				
121~125 全経簿記上級答練	直前対策問題(問題演習と解説)	全経上級特有の論の解説を行う	点を中心に、直前対	 策問題の演習および		
126~130 全経簿記上級答練	直前対策問題(問題演習と解説)	全経上級特有の論点	点を中心に、直前対	策問題の演習および		
131~135 全経簿記上級答練	直前対策問題(問題演習と解説)	解説を行う 全経上級特有の論:	点を中心に、直前対	策問題の演習および		
	直前対策問題(問題演習と解説		解説を行う		対策問題の演習および		
		,	解説を行う				
141~145 検定直前の論点整			講義と演習により、	重要論点について	[再確認する		
146~150 検定直前の論点整	理		講義と演習により、	重要論点について	一再確認する		
評	価方法・成績評価基準			履修上の注意			
答練得点50%、検定結果30	%、授業態度・出席状況20%				B会計に関する授業が		
成績評価基準: A (80点以	上)·B(65点以上)·C(50点	以上)・D(49			¥が必要。難解な問題 よるため、高い意識と		
点以下)		_, _	意欲を持って臨むる				
中教奴除数是不仅在							
実務経験教員の経歴			_				

科目名			人文科学		日代にフィハモ	門字校 シラハス
担当教員		真部 翔子	<mark>実</mark>	務授業の有無		無
対象学科		総合ビジネス科	対象学年	2	開講時期	前期
必修・選抜	5	必修	単位数		時間数	126時間
授業概要、目的、 公務員教養試験の社会分野での得点向上を目的る 心に授業を進める。				する。株式会社ウイ	イネットのテキス	ト、ワークブックを中
学習目標 社会分野での得点向上を目標とし、公務員一次記				験合格を目指す。		
書・2	・教材・参考図 その他資料	株式会社ウイネット:『人文科:	学 テキスト』、	『人文科学 問題』	集』	
回数		授業項目、内容		学習	<mark>方法・準備学習</mark>	習・備考
1 ~ 8	縄文・弥生・古墳	時代・律令国家、武家社会の変活	巻	テキストの講義、	および問題集の解	説 ————————————————————————————————————
9 ~ 16	戦国大名と織豊政	権、幕藩体制		テキストの講義、	および問題集の解	説
17 ~ 24	明治時代、大正時	代~昭和前期		テキストの講義、	および問題集の解	説
25 ~ 32	~ 32 第二次世界大戦の諸改革、テーマ史			テキストの講義、および問題集の解説		
33 ~ 40	西洋の思想(古代	・近世、近代・現代)		テキストの講義、	および問題集の解	説
41 ~ 48	東洋の思想、日本	の文学(古典)		テキストの講義、	および問題集の解	説
49 ~ 56	日本の文学(現代	文)、外国文学		テキストの講義、	および問題集の解	説
57 ~ 64	日本の美術史・伝	統芸能、西洋の美術史、音楽		テキストの講義、および問題集の解説		
65 ~ 72	古代文明、ローマ	帝国とキリスト教、ヨーロッパ†	世界の形成	テキストの講義、および問題集の解説		
73 ~ 80	中世ヨーロッパ世	界と近世への幕開け、絶対王政の	と市民革命	テキストの講義、および問題集の解説		
81 ~ 88	列強の帝国主義政	策、第一次世界大戦		テキストの講義、および問題集の解説		
89 ~ 96	第二次世界大戦~	現代、イスラーム世界の歴史		テキストの講義、および問題集の解説		
97 ~ 104	中国の歴史、テー	マ史(キリスト教、東西交流)		テキストの講義、	および問題集の解	説
105 ~ 112	自然環境、気候・	土壌		テキストの講義、	および問題集の解	説
113 ~ 119	民族・人口・交通	・地図、世界の農林水産業		テキストの講義、	および問題集の解	 説
120 ~ 126	世界の鉱工業、ア	ジア・アフリカ		テキストの講義、	および問題集の解	 説
	評価	i方法・成績評価基準			履修上の注意	E
成績評価基 ^達 る。	、平常点20% 準は、A(80点以上) 食教員の経歴	・B(60点以上)・C(41点以上)・C)(40点以下)とす	公務員試験合格を目れます。	指すための授業のたと	め、高い学習意欲が望ま
夫務從	_火 羽貝の栓膛			_		

科目名			社会科学			
担当教員		川﨑 瑠美	実	務授業の有無 無		
対象学科		総合ビジネス科	対象学年	2	開講時期	前期
必修・選択	5	必修	単位数		時間数	54時間
授業概要、目的、 公務員教養試験の社会分野での得点向上を目的とす に授業を進める。			する。株式会社ウイ	゚ネットのテキスト	、ワークブックを中心	
学習目標 (到達目標		社会分野での得点向上を目標とし	ン、公務員一次試	験合格を目指す。		
	・教材・参考図 その他資料	株式会社ウイネット:『社会科学	学 テキスト』、	『社会科学 問題集		
回数		授業項目、内容		学習	<mark>'方法・準備学習</mark>	□ 備考
1~2	国会の仕組み、国	会の種類		テキストの講義		_
3~4	国会の権限、国会	の運営		テキストの講義		
5 ~ 6	衆議院の優越			テキストの講義		
7~8	内閣の地位、内閣	総理大臣の権限、内閣の総辞職		テキストの講義		
9~10	司法権と裁判所、	司法権の独立		テキストの講義		
11~12	三審制、違憲立法	審査権、裁判員制度		テキストの講義		
13~14	地方自治の本旨、	地方自治のしくみ		テキストの講義		
15~16	地方公共団体の事	務、直接請求権		テキストの講義		
17~18	住民投票、地方財	政		テキストの講義		
19~20	政党、圧力団体、	選挙		テキストの講義		
21~22	国際経済と国際法	、国際連合の成立		テキストの講義		
23~24	需要と供給、経済	学説、市場、企業の種類		テキストの講義		
25~26	国民所得、景気変	動、金融政策、財政政策、租税		テキストの講義		
27~28	日本経済の発展、	国際経済、経済統合		テキストの講義		
29~30	労働問題、労働三	法、労働三権		テキストの講義		
31~32	人口問題、社会保	章制度 障制度		テキストの講義		
33~34	環境問題			テキストの講義		
35 ~ 54	社会科学の練習問	題		ワークブックの解	 説	
	評価	方法・成績評価基準			履修上の注意	<u> </u>
る。		B(60点以上)・C(41点以上)・D(4	0点以下)とす	公務員試験合格を目ます。	指すための授業のため	、高い学習意欲が望まれ

理当教員 異部 翔子 実務授業の有無 無 前期 前期 前期 前期 前期 前期 前期	科目名			 自然科:		・ 1月報 こン へ 入 号	専門学校 シラバス	
砂修・選択 砂修 単位数 時間数 36時間数 36時間 超雲概要、目的、			真部 翔子	実	務授業の有無		無	
授業概要、目的、 授業の進め方	対象学科		総合ビジネス科	対象学年	2	開講時期	前期	
接来の進め方	必修・選択	Я	必修	単位数		時間数	36時間	
新聞						(ネットのテキスト	、ワークブックを中心	
書・その他資料 株式なびパイケア・・自然はチェリーストの回路機関 回数 授業項目、内容 学習方法・準備学習・備考 1 ~ 2 細胞と組織 講義 問題演習 (先命成の反応について、業株体の名称など) 5 ~ 6 酸素・呼吸 講義 問題演習 (生体内での呼吸、内呼吸、外呼吸) 7 ~ 8 刺激と反応 講義 問題演習 (地球の動きや、眼球、耳の精査) 9 ~ 10 地球の動き 講義 問題演習 (地球の自転、公転について) 11 ~ 12 太陽系 講義 問題演習 (ヒトのホルモンの種類と、はたらき) 15 ~ 16 植物の反応と調節 講義 問題演習 (性トのホルモン、特にオーキシンの特徴) 17 ~ 18 生殖・性の決定 講義 問題演習 (権物のホルモン、特にオーキシンの特徴) 19 ~ 20 遺伝 講義 問題演習 (生施の集団) 21 ~ 22 生物の集団 講義 問題演習 (生能系について) 23 ~ 24 生物の分類・進化 講義 問題演習 (性服子について) 25 ~ 26 食物連鎖・物質の循環 講義 問題演習 (性風の動きや、明るさについて) 27 ~ 28 恒星 講義 問題演習 (地震に仕組み、大森公式) 31 岩石の分類 講義 問題演習 (地震に仕組み、大森公式) 32 地史 講義 問題演習 (地球の歴史、地質時代) 33 大気と海洋 講義 問題演習 (地球の歴史、地質時代) 34 日本の天気 講義 問題演習 (対域の種類、気間の種類と特徴) 35 ~ 36 確認テスト 学習した範囲のテスト		票)	自然分野での得点向上を目標とし	験合格を目指す。				
1 ~ 2 相談と組織 講義 問題演習 (細胞の構造とはたらき、浸透圧) 3 ~ 4 光合成 講義 問題演習 (先合成の反応について、業縁体の名称など) 5 ~ 6 酸素・呼吸 講義 問題演習 (生体内での呼吸、内呼吸、外呼吸) 7 ~ 8 刺激と反応 講義 問題演習 (生体内での呼吸、内呼吸、外呼吸) 9 ~ 10 地球の動き 講義 問題演習 (地球の自転、公転について) 11 ~ 12 太陽系 講義 問題演習 (大陽系の感星について) 13 ~ 14 ヒトの恒常性 講義 問題演習 (上のホルモンの種類と、はたらき) 15 ~ 16 植物の反応と調節 講義 問題演習 (生物の練類) 17 ~ 18 生殖・性の決定 講義 問題演習 (生物の種類) 19 ~ 20 遺伝 講義 問題演習 (生物の種類) 21 ~ 22 生物の集団 講義 問題演習 (生物系について) 23 ~ 24 生物の集団 講義 問題演習 (生物の発見と進化) 25 ~ 26 食物連鎖・物質の循環 講義 問題演習 (機能の土地み) 27 ~ 28 恒星 講義 問題演習 (機能の土地み) 27 ~ 28 恒星 講義 問題演習 (機能の土地のより類と進化) 31 岩石の分類 講義 問題演習 (地域の動きや、明るさについて) 32 地史 講義 問題演習 (地域の動きや、明るさについて) 33 大気と海洋 講義 問題演習 (地域の野主や、東京の財産、集団の種類と特徴) 34 日本の天気 講義 問題演習 (大気の層域、集団の種類と特徴) 35 ~ 36 確認アスト 学習した範囲のテスト			株式会社ウイネット:『自然科学	学 テキスト&問	題集』			
3 ~ 4 光合成 講義 問題演習 (先合成の反応について、葉緑体の名称など) 5 ~ 6 酸素・呼吸 講義 問題演習 (生体内での呼吸、内呼吸、外呼吸) 7 ~ 8 刺激と反応 講義 問題演習 (人間の脳の働きや、眼球、耳の構造) 9 ~ 10 地球の動き 講義 問題演習 (大陽系の惑星について) 11 ~ 12 太陽系 講義 問題演習 (大陽系の惑星について) 13 ~ 14 ヒトの恒常性 講義 問題演習 (ヒトのホルモンの種類と、はたらき) 15 ~ 16 植物の反応と調節 講義 問題演習 (生地の建筑と はたらき) 17 ~ 18 生殖・性の決定 講義 問題演習 (メンデルの遺伝、その他さまざまな遺伝) 21 ~ 22 生物の集団 講義 問題演習 (メンデルの遺伝、その他さまざまな遺伝) 21 ~ 22 生物の集団 講義 問題演習 (生態系について) 23 ~ 24 生物の分類・進化 講義 問題演習 (後知連師の仕組み) 25 ~ 26 食物連鎖・物質の循環 講義 問題演習 (金別連師の住組み) 27 ~ 28 恒星 講義 問題演習 (地域の世界、共会公式) 31 岩石の分類 講義 問題演習 (地域の歴史、地質時代) 32 地史 講義 問題演習 (大気の層や、海での現象) 33 大気と海洋 講義 問題演習 (大気の層や、海での現象) 34 日本の天気 講義 問題演習 (大気の層や、海での現象) 35 ~ 36 確認テスト 学習した範囲のテスト	回数		授業項目、内容		学習	習方法・準備学習	当・備考	
5 ~ 6 酸素・呼吸 講義 問題演習 (生体内での呼吸、内呼吸、外呼吸) 7 ~ 8 刺激と反応 講義 問題演習 (人間の脳の働きや、眼珠、耳の構造) 9 ~ 10 地球の動き 講義 問題演習 (地球の自転、公転について) 11 ~ 12 太陽系 講義 問題演習 (大陽系の惑星について) 13 ~ 14 ヒトの恒常性 講義 問題演習 (上トのホルモンの種類と、はたらき) 15 ~ 16 植物の反応と調節 講義 問題演習 (生物の未足と)、特にオーキシンの特徴) 17 ~ 18 生殖・性の決定 講義 問題演習 (生殖の種類) 19 ~ 20 遺伝 講義 問題演習 (生地系について) 21 ~ 22 生物の集団 講義 問題演習 (様々な生物の分類と進化) 25 ~ 26 食物連鎖・物質の循環 講義 問題演習 (様々な生物の分類と進化) 27 ~ 28 恒星 講義 問題演習 (地震に住起み、大森公式) 31 岩石の分類 講義 問題演習 (地震に住起み、大森公式) 31 岩石の分類 講義 問題演習 (地球の歴史、地質時代) 32 地史 講義 問題演習 (大気の層や、海での現象) 34 日本の天気 講義 問題演習 (大気の層や、海での現象) 34 日本の天気 講義 問題演習 (大気の層や、海での現象) 35 ~ 36 確認テスト 学習した範囲のテスト	1 ~ 2	細胞と組織			講義 問題演習(細	胞の構造とはたらき、	浸透圧)	
7 ~ 8 刺激と反応 講義 問題演習 (人間の脳の働きや、眼球、耳の構造) 9 ~ 10 地球の動き 講義 問題演習 (地球の自転、公転について) 11 ~ 12 太陽系 講義 問題演習 (大陽系の惑星について) 13 ~ 14 ヒトの恒常性 講義 問題演習 (生物の未ルモンの種類と、はたらき) 15 ~ 16 植物の反応と調節 講義 問題演習 (生物の推奨) 17 ~ 18 生殖・性の決定 講義 問題演習 (生殖の種類) 19 ~ 20 遺伝 講義 問題演習 (生物の集団 21 ~ 22 生物の集団 講義 問題演習 (生物系について) 23 ~ 24 生物の分類・進化 講義 問題演習 (様々な生物の分類と進化) 25 ~ 26 食物連鎖・物質の循環 講義 問題演習 (極星の動きや、明るさについて) 27 ~ 28 恒星 講義 問題演習 (他薬に仕組み、大森公式) 31 岩石の分類 講義 問題演習 (それぞれの岩石の特徴) 32 地史 講義 問題演習 (地球の歴史、地質時代) 33 大気と海洋 講義 問題演習 (地球の歴史、地質時代) 34 日本の天気 講義 問題演習 (前縁の種類、気団の種類と特徴) 35 ~ 36 確認テスト 学習した範囲のテスト	3 ~ 4	光合成			講義 問題演習(光	合成の反応について、	葉緑体の名称など)	
9 ~ 10 地球の動き 講義 問題演習 (地球の自転、公転について) 11 ~ 12 太陽系 講義 問題演習 (太陽系の惑星について) 13 ~ 14 ヒトの恒常性 講義 問題演習 (ヒトのホルモンの種類と、はたらき) 15 ~ 16 植物の反応と調節 講義 問題演習 (植物のホルモン、特にオーキシンの特徴) 17 ~ 18 生殖・性の決定 講義 問題演習 (生殖の種類) 19 ~ 20 遺伝 講義 問題演習 (メンデルの遺伝、その他さまざまな遺伝) 21 ~ 22 生物の弁頭・進化 講義 問題演習 (様々な生物の分類と進化) 23 ~ 24 生物の分類・進化 講義 問題演習 (極物連鎖の仕組み) 27 ~ 28 恒星 講義 問題演習 (他薄値付組み、大森公式) 31 岩石の分類 講義 問題演習 (地震に仕組み、大森公式) 31 岩石の分類 講義 問題演習 (地球の歴史、地質時代) 32 地史 講義 問題演習 (地球の歴史、地質時代) 33 大気と海洋 講義 問題演習 (大気の層や、海での現象) 34 日本の天気 講義 問題演習 (前線の種類、気団の種類と特徴) 35 ~ 36 確認テスト 学習した範囲のテスト	5 ~ 6	酸素・呼吸			講義 問題演習(生	体内での呼吸、内呼吸	及、外呼吸)	
11 ~ 12 太陽系	7 ~ 8	刺激と反応			講義 問題演習(人	間の脳の働きや、眼球	は、耳の構造)	
13 ~ 14 ヒトの恒常性	9 ~ 10) 地球の動き			講義 問題演習(地球の自転、公転について)			
15 ~ 16 植物の反応と調節	11 ~ 12	2 太陽系			講義 問題演習(太	陽系の惑星について)		
17 ~ 18 生殖・性の決定 講義 問題演習 (生殖の種類) 19 ~ 20 遺伝 講義 問題演習 (メンデルの遺伝、その他さまざまな遺伝) 21 ~ 22 生物の集団 講義 問題演習 (集々な生物の分類と進化) 23 ~ 24 生物の分類・進化 講義 問題演習 (様々な生物の分類と進化) 25 ~ 26 食物連鎖・物質の循環 講義 問題演習 (食物連鎖の仕組み) 27 ~ 28 恒星 講義 問題演習 (恒星の動きや、明るさについて) 29 ~ 30 地震 講義 問題演習 (七組み、大森公式) 当石の分類 講義 問題演習 (それぞれの岩石の特徴) 32 地史 講義 問題演習 (たれぞれの岩石の特徴) 33 大気と海洋 講義 問題演習 (大気の層や、海での現象) 34 日本の天気 講義 問題演習 (前線の種類、気団の種類と特徴) 35 ~ 36 確認テスト 学習した範囲のテスト	13 ~ 14	14 ヒトの恒常性			講義 問題演習(ヒ	トのホルモンの種類と	こ、はたらき)	
19 ~ 20 遺伝 講義 問題演習 (メンデルの遺伝、その他さまざまな遺伝) 21 ~ 22 生物の集団 講義 問題演習 (生態系について) 23 ~ 24 生物の分類・進化 講義 問題演習 (様々な生物の分類と進化) 25 ~ 26 食物連鎖・物質の循環 講義 問題演習 (食物連鎖の仕組み) 27 ~ 28 恒星 講義 問題演習 (恒星の動きや、明るさについて) 29 ~ 30 地震 講義 問題演習 (地震に仕組み、大森公式) 31 岩石の分類 講義 問題演習 (地震に仕組み、大森公式) 32 地史 講義 問題演習 (地球の歴史、地質時代) 32 地史 講義 問題演習 (大気の層や、海での現象) 34 日本の天気 講義 問題演習 (対象の種類、気団の種類と特徴) 35 ~ 36 確認テスト 学習した範囲のテスト	15 ~ 16	植物の反応と調節			講義 問題演習(植	物のホルモン、特にオ	ーキシンの特徴)	
21 ~ 22 生物の集団 講義 問題演習 (生態系について) 23 ~ 24 生物の分類・進化 講義 問題演習 (様々な生物の分類と進化) 25 ~ 26 食物連鎖・物質の循環 講義 問題演習 (食物連鎖の仕組み) 27 ~ 28 恒星 講義 問題演習 (恒星の動きや、明るさについて) 29 ~ 30 地震 講義 問題演習 (地震に仕組み、大森公式) 31 岩石の分類 講義 問題演習 (それぞれの岩石の特徴) 32 地史 講義 問題演習 (地球の歴史、地質時代) 33 大気と海洋 講義 問題演習 (大気の層や、海での現象) 34 日本の天気 講義 問題演習 (前線の種類、気団の種類と特徴) 35 ~ 36 確認テスト 学習した範囲のテスト	17 ~ 18	生殖・性の決定			講義 問題演習(生	殖の種類)		
23 ~ 24 生物の分類・進化 講義 問題演習 (様々な生物の分類と進化) 25 ~ 26 食物連鎖・物質の循環 講義 問題演習 (食物連鎖の仕組み) 27 ~ 28 恒星 講義 問題演習 (恒星の動きや、明るさについて) 29 ~ 30 地震 講義 問題演習 (地震に仕組み、大森公式) 31 岩石の分類 講義 問題演習 (それぞれの岩石の特徴) 32 地史 講義 問題演習 (地球の歴史、地質時代) 33 大気と海洋 講義 問題演習 (大気の層や、海での現象) 34 日本の天気 講義 問題演習 (前線の種類、気団の種類と特徴) 35 ~ 36 確認テスト 学習した範囲のテスト	19 ~ 20	遺伝			講義 問題演習 (メンデルの遺伝、その他さまざまな遺伝)			
25 ~ 26 食物連鎖・物質の循環 講義 問題演習 (食物連鎖の仕組み) 27 ~ 28 恒星 講義 問題演習 (恒星の動きや、明るさについて) 29 ~ 30 地震 講義 問題演習 (地震に仕組み、大森公式) 31 岩石の分類 講義 問題演習 (それぞれの岩石の特徴) 32 地史 講義 問題演習 (地球の歴史、地質時代) 33 大気と海洋 講義 問題演習 (大気の層や、海での現象) 34 日本の天気 講義 問題演習 (前線の種類、気団の種類と特徴) 35 ~ 36 確認テスト 学習した範囲のテスト	21 ~ 22	生物の集団			講義 問題演習 (生態系について)			
27 ~ 28 恒星 講義 問題演習 (恒星の動きや、明るさについて) 29 ~ 30 地震 講義 問題演習 (地震に仕組み、大森公式) 31 岩石の分類 講義 問題演習 (それぞれの岩石の特徴) 32 地史 講義 問題演習 (地球の歴史、地質時代) 33 大気と海洋 講義 問題演習 (大気の層や、海での現象) 34 日本の天気 講義 問題演習 (前線の種類、気団の種類と特徴) 35 ~ 36 確認テスト 学習した範囲のテスト	23 ~ 24	生物の分類・進化			講義 問題演習 (様々な生物の分類と進化)			
29 ~ 30 地震 講義 問題演習 (地震に仕組み、大森公式) 31 岩石の分類 講義 問題演習 (それぞれの岩石の特徴) 32 地史 講義 問題演習 (地球の歴史、地質時代) 33 大気と海洋 講義 問題演習 (大気の層や、海での現象) 34 日本の天気 講義 問題演習 (前線の種類、気団の種類と特徴) 35 ~ 36 確認テスト 学習した範囲のテスト	25 ~ 26	食物連鎖・物質の	循環		講義 問題演習(食	物連鎖の仕組み)		
31 岩石の分類 講義 問題演習 (それぞれの岩石の特徴) 32 地史 講義 問題演習 (地球の歴史、地質時代) 33 大気と海洋 講義 問題演習 (大気の層や、海での現象) 34 日本の天気 講義 問題演習 (前線の種類、気団の種類と特徴) 35 ~ 36 確認テスト 学習した範囲のテスト	27 ~ 28	恒星			講義 問題演習(恒	講義 問題演習(恒星の動きや、明るさについて)		
32 地史 講義 問題演習 (地球の歴史、地質時代) 33 大気と海洋 講義 問題演習 (大気の層や、海での現象) 34 日本の天気 講義 問題演習 (前線の種類、気団の種類と特徴) 35 ~ 36 確認テスト 学習した範囲のテスト	29 ~ 30	地震			講義 問題演習(地	震に仕組み、大森公式	t)	
33 大気と海洋 講義 問題演習 (大気の層や、海での現象) 34 日本の天気 講義 問題演習 (前線の種類、気団の種類と特徴) 35 ~ 36 確認テスト 学習した範囲のテスト	31	岩石の分類			講義 問題演習 (それぞれの岩石の特徴)			
34 日本の天気 講義 問題演習(前線の種類、気団の種類と特徴) 35 ~ 36 確認テスト 学習した範囲のテスト	32	———— 地史			講義 問題演習(地	 球の歴史、地質時代)		
35 ~ 36 確認テスト 学習した範囲のテスト	33	 大気と海洋			講義 問題演習(大	ーーー 気の層や、海での現象	<u></u>	
	34	日本の天気		講義 問題演習(前	講義 問題演習(前線の種類、気団の種類と特徴)			
評価方法・成績評価基準 屠修上の注音	35 ~ 36	35 ~ 36 確認テスト 学習した範囲のテスト						
IIIII/J/A /次照IIIIII/型十		評価	5方法・成績評価基準			履修上の注意	<u></u>	
定期試験80%、平常点20% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(60点以上)・C(41点以上)・D(40点以下)とする。 - 実務経験教員の経歴	公務員試験合格を目指すための授業のため、高い成績評価基準は、A(80点以上)・B(60点以上)・C(41点以上)・D(40点以下)とする。					う、高い学習意欲が望まれ		

科目名			判断技		-	『門学校 シラバス	
担当教員		黒崎 勝	5	実務授業の有無		無	
対象学科	ŀ	総合ビジネス科	対象学年	2	開講時期	前期	
必修・選	択	必修	単位数		時間数	115時間	
授業概要 授業の進		公務員試験の判断推理分野での 向上を図る。株式会社ウイネッ					
学習目標 (到達目		公務員試験において、判断推理	分野での得点の	D向上と1次試験合権	各を目標とする。		
	ト・教材・参考 その他資料	株式会社ウイネット『課題処理	望(判断推理) :	テキスト&問題集』			
回数		授業項目、内容		学習	冒方法・準備学習	習・備考	
1~5	論理と集合			テキストの講義、	およびワークブッ	クの解説	
6~10	暗号解読			テキストの講義、	およびワークブッ	 クの解説	
11~15	対応関係			テキストの講義、	およびワークブッ	クの解説	
16~20	順序関係			テキストの講義、	テキストの講義、およびワークブックの解説		
21~25	試合の勝敗			テキストの講義、	およびワークブッ	クの解説	
26~30	方位			テキストの講義、	およびワークブッ	クの解説	
31~35	位置関係			テキストの講義、	およびワークブッ	クの解説	
36~40	手順			テキストの講義、	およびワークブッ	クの解説	
41~45	数量関係			テキストの講義、	テキストの講義、およびワークブックの解説		
46~50	道順			テキストの講義、	テキストの講義、およびワークブックの解説		
51 ~ 55	一筆書き			テキストの講義、	テキストの講義、およびワークブックの解説		
56~60	平面図形の数・模	集様		テキストの講義、	およびワークブッ	クの解説	
61~65	軌跡			テキストの講義、	およびワークブッ	クの解説	
66~70	立体図形の構成・	切断面		テキストの講義、	およびワークブッ	クの解説	
71~74	展開図			テキストの講義、	およびワークブッ	クの解説	
75 ~ 78	サイコロ			テキストの講義、	およびワークブッ	クの解説	
79~81	投影図			テキストの講義、	およびワークブッ	クの解説	
82~84	折り紙			テキストの講義、	およびワークブッ	クの解説	
85 ~ 115	問題演習			練習問題を解く			
	評价	西方法・成績評価基準			履修上の注意	記	
成績評価基	0%、平常点20% 長準は、A (80点以 場) とする。	以上)・B (60点以上)・C (4	0点以上)・D	公務員試験合格を目れます。	指すための授業のた	め、高い学習意欲が望ま	
実務経	験教員の経歴			-			

科目名			数的推:			門字校 シラハス
担当教員		秋丸 進也	実	務授業の有無		無
対象学科		総合ビジネス科	対象学年	2	開講時期	前期
必修・選択	!	必修	単位数		時間数	90時間
授業概要、 授業の進め		公務員試験の数的推理分野での7 会社ウイネットのテキストとワー			不等式などの計算能	能力向上を図る。株式
学習目標 (到達目標	<u> </u>	公務員試験において、数的推理会	分野での得点の向	上と1次試験合格を	音標とする。	
	教材・参考図 - の他資料	株式会社ウイネット『数的処理	(数的推理)・資	料解釈 テキスト&	。問題集 』	
回数		授業項目、内容		学習	<mark>'方法・準備学習</mark>	['] ・備考
1 ~ 5	数と式の基本			テキストの講義、	および問題集の解説	Ė
6 ~ 10	方程式の応用			テキストの講義、	および問題集の解説	Ė
11 ~ 15	連立方程式			テキストの講義、	および問題集の解説	i
16 ~ 20	不等式			テキストの講義、	および問題集の解説	į
21 ~ 25	速度			テキストの講義、	および問題集の解説	i
26 ~ 30	距離計算			テキストの講義、	および問題集の解説	ž
31 ~ 35	割合			テキストの講義、	および問題集の解説	į
36 ~ 40	能力			テキストの講義、	および問題集の解説	ż
41 ~ 45	数の並びと規則			テキストの講義、	および問題集の解説	i
46 ~ 50	平面図形			テキストの講義、	および問題集の解説	i
51 ~ 55	円			テキストの講義、	および問題集の解説	i
56 ~ 60	面積			テキストの講義、	および問題集の解説	i
61 ~ 65	角度			テキストの講義、	および問題集の解説	i
66 ~ 70	立体図形			テキストの講義、	および問題集の解説	į
71 ~ 75	順列			テキストの講義、	および問題集の解説	į
76 ~ 80	組合せ			テキストの講義、	および問題集の解説	į
81 ~ 85	確率			テキストの講義、	および問題集の解説	i
86 ~ 90	魔方陣			テキストの講義、	および問題集の解説	ŧ
	評価	方法・成績評価基準			履修上の注意	
未満)とする	は、A (80点以上) 。	・B(60点以上)・C(40点以	上)・D(40点	公務員試験合格を目 ます。	指すための授業のため	、高い学習意欲が望まれ
実務経験	食教員の経歴			_		

科目名			適性演	当			
担当教	員	黒崎 勝	実	務授業の有無		無	
対象学	科	総合ビジネス科	対象学年	2	開講時期	前期	
込修・	選択	必修	単位数		時間数	92時間	
	要、目的、 進め方	公務員試験の適性試験での得点 問題、図形問題などの演習問題		株式会社ウイネット	- の適性問題を中心!	こ計算問題、置き換	
学習目:		公務員試験1次合格を目標とす	3				
テキス 考図書	ト・教材・参	株式会社ウイネット 『適性問題	題(NO.1~N	O. 80]			
時間数		授業項目、内容		学習	<mark>'方法・準備学習</mark>	'▪備考	
1~10	適性問題 NO.	1~NO. 10		各自が問題が解い	た後に、先生による	ポイント解説	
11	国家公務員 適性	過去問題		各自が問題が解い	た後に、先生による	ポイント解説	
12~21	適性問題 NO.	1 1~NO. 20		各自が問題が解い	た後に、先生による	ポイント解説	
22	2 国家公務員 適性過去問題 生			各自が問題が解いた後に、先生によるポイント解説			
23~32	~32 適性問題 NO. 21~NO. 30			各自が問題が解い	た後に、先生による	ポイント解説	
33	国家公務員 適性	過去問題		各自が問題が解い	た後に、先生による	ポイント解説	
34~43	43 適性問題 NO. 31~NO. 40			各自が問題が解い	た後に、先生による	ポイント解説	
44	国家公務員 適性	過去問題		各自が問題が解いた後に、先生によるポイント解説			
45 ~ 54	適性問題 NO. 4	4 1~NO. 50		各自が問題が解いた後に、先生によるポイント解説			
55	国家公務員 適性	過去問題		各自が問題が解いた後に、先生によるポイント解説			
56 ~ 65	適性問題 NO. 5	51~NO. 60		各自が問題が解いた後に、先生によるポイント解説			
66	国家公務員 適性	過去問題		各自が問題が解いた後に、先生によるポイント解説			
67 ~ 76	適性問題 NO. 6	6 1~NO. 70		各自が問題が解い	た後に、先生による	ポイント解説	
77	国家公務員 適性	過去問題		各自が問題が解い	た後に、先生による	ポイント解説	
78 ~ 87	適性問題 NO. つ	7 1~NO. 80		各自が問題が解い	た後に、先生による	ポイント解説	
88	国家公務員 適性	過去問題		各自が問題が解い	た後に、先生による	ーーーー ポイント解説	
39 ~ 92	復習			復習			
	 評	価方法・成績評価基準			履修上の注意	<u> </u>	
成績評価	80%、平常点20% 基準は、A(80点 満)とする。	以上)・B(60点以上)・C(4	0点以上) · D	公務員試験合格を目: ます。	指すための授業のため	、高い学習意欲が望ま	
実務経	験教員の経歴			-			

科目名	模擬試験							
担当教員		黒崎 勝	実	務授業の有無 無				
対象学科		総合ビジネス科	対象学年	2	開講時期	前期		
必修・選択		必修	単位数		時間数	154時間		
・公務員試験と同様な形式の問題を、各自が自 授業の進め方 ・校内模試(出題範囲指定あり)と統一模試(L			からない箇所があっ	ったら、先生から指	導を仰ぐ。			
学習目標 (到達目標)		公務員試験1次合格を目標とす	· る					
	教材・参考図 の他資料	株式会社ウイネット 「校内模	擬試験(1~1	5回)」、 「統−	−模擬試験(1~6	回)」		
時間数		授業項目、内容		学習	<mark>習方法・準備学習</mark>	"・備考		
1 ~ 16	第1回校内模擬試験~第2回校内模擬試験			学生が問題が解し	いた後、先生による	ポイント解説		
17 ~ 32	第3回校内模擬試験~第4回校内模擬試験			学生が問題が解し	いた後、先生による	 ポイント解説		
33 ~ 48	第5回校内模擬試	【験~第6回校内模擬試験		学生が問題が解し	いた後、先生による	ポイント解説		
49 ~ 64	第7回校内模擬試験~第8回校内模擬試験			学生が問題が解いた後、先生によるポイント解説				
65 ~ 80	第9回校内模擬試験~第10回校内模擬試験			学生が問題が解し	いた後、先生による	ポイント解説		
81 ~ 96	第11回校内模擬試験~第12回校内模擬試験			学生が問題が解し	いた後、先生による	ポイント解説		
97 ~ 112	第13回校内模擬	試験~第14回校内模擬試験		学生が問題が解し	・ いた後、先生による	ポイント解説		
113 ~ 119	第1回統一模擬討			学生が問題が解いた後、先生によるポイント解説				
120 ~ 126	第2回統一模擬記	以験		学生が問題が解いた後、先生によるポイント解説				
127 ~ 133	第3回統一模擬討	t 験		学生が問題が解し	いた後、先生による	ポイント解説		
134 ~ 140	第4回統一模擬討			学生が問題が解し	いた後、先生による	ポイント解説		
141 ~ 147	第5回統一模擬討			学生が問題が解いた後、先生によるポイント解説				
148 ~ 154	第6回統一模擬試	験		学生が問題が解し	いた後、先生による	ポイント解説		
	評価力	5法・成績評価基準			履修上の注意	<u> </u>		
定期試験80%、平 或績評価基準は 未満)とする。		・B (60点以上)・C (40点以	上)・D(40点	公務員試験合格を目 れます。	1指すための授業のたと	カ、高い学習意欲が望		
実務経験	教員の経歴							

2				長岡公務員・	情報ビジネス専	門学校 シラバス		
科目名			POP	広告				
担当教員		吉澤 裕和		務授業の有無		無		
対象学科		総合ビジネス科(販売・企画コース)	対象学年	2	開講時期	前・後期		
必修・選	択	必修	単位数	_	時間数	30		
授業概要 授業の進		・実習を通して効果的なPC・POP広告の作成に必要と			トを実習する。			
学習目標(到達目		基本的な線・文字の描き方を	⊱身につけ、適切	ΠなレイアウトでΡ	OP広告を作成でき	వ .		
	・教材・参考その他資料	公開経営指導協会 POP技フェルトペン、ケント紙	技能審査試験 実	₹技ワークブック				
時間数		授業項目、内容		学習	習方法・準備学習	・備考		
1 ~ 2	角ゴシック体を描 ナナメ線、円)	くための基本ストローク(ヨ	コ線、タテ線、	実習(ワークブッ	ックP3-11)			
3 ~ 4	角ゴシック体の漢	字の描き方		実習(ワークブッ	ックP12-17)			
5 ~ 6	角ゴシック体のひ	らがなとアルファベットの描	iき方	実習(ワークブッ	ックP18-23)			
7 ~ 8	角ゴシック体のカ	タカナと数字の描き方		実習(ワークブッ	ックP24-29)			
9 ~ 10				実習(ワークブックP30-33)				
11 ~ 12	装飾文字の描き方			実習(ワークブッ	ックP34-37)			
13 ~ 14	レイアウトの基本			実習(ワークブッ	ックP38-39)			
15 ~ 16	ショーカードの作	成		実習(ワークブッ	ックP40-42)			
17 ~ 18	プライスカードP	OPの作成		実習(ワークブッ	ックP43-46)			
19 ~ 20	ポスター的POP	の作成		実習(ワークブッ	ックP47-51)			
21 ~ 22	吊り下げ看板的P	OPの作成		実習(ワークブッ	実習(ワークブックP52-56)			
23 ~ 30	POP広告の企画			実習(各自で企画	国から作成を行う)			
	評価ス	方法・成績評価基準			履修上の注意			
成績評価基	準: A (80点以上	%、授業態度 50% .)・B (65点以上)・C (5	0点以上)・D	出席率80%未満の場	実施し提出してください 場合は、追試の受験対象 すべての課題を提出して	象となりますので、授業		
(49点以下	7)							
実務経	験教員の経歴			_				

2				長岡公務貝・	情報ヒンネス専	門学校 シラバス		
科目名			カラーコーディ	ィネート				
担当教	員	若井 彩香	実	努授業の有無		無		
対象学	科	総合ビジネス科(販売・企画コース)	対象学年	2	開講時期	前・後期		
<u>必修・</u>	選択	必修	単位数	_	時間数	78		
授業概要、目的、 授業の進め方 学習目標		・ビジネスの分野で役立てられるよう、理論だけでなく実際にカラーコーディネーションを行う事で、配基本を楽しみながらより深く理解する。 ・講義と演習により色彩検定3級の合格に必要な知識を身につける。 デザインで重要な役割を果たすデザインの色彩について学び、色彩検定3級の合格もしくは同等の知識の						
(到達目標)		を目指す。						
	ト・教材・参	色彩検定公式テキスト 3級編色彩検定 過去問題集2・3級新配色カード199a		는 75 - 24	プ方法・準備学習	, / 		
	色のはたらき	授業項目、内容						
\sim /	光と色		テキストに沿って説明。問題集による演習と解説。					
8~14	色の表示(色の分	類と3属性)		テキストに沿って説明。問題集による演習と解説。				
18~21	色の表示(PCCS、言葉による色表示)			テキストに沿って説明。問題集による演習と解説。				
22~28	色彩心理(心理的効果)			テキストに沿って説明。問題集による演習と解説。				
29~35	色彩心理(視覚効果、知覚的効果)			テキストに沿って説明。問題集による演習と解説。				
36~42	色彩調和(配色、色相)			テキストに沿って説明。問題集による演習と解説。				
43~49	9 色彩調和(トーン、配色の基本的な技法、)、演習問題			テキストに沿って説明。問題集による演習と解説。				
50~56	6 色彩効果、色彩と生活			テキストに沿って説明。問題集による演習と解説。				
57~63	ファッション、インテリア		テキストに沿って説明。問題集による演習と解説。					
64~78	過去問題集を使った演習と解説			過去問題集による演習とその解説。				
	評	価方法・成績評価基準			履修上の注意			
評価方法:検定結果50%、小テスト30%、授業態度・出席状況20% 成績評価基準: A (80点以上)・B (65点以上)・C (50点以上)・D (49点以下)			検定合格はもちろん、ビジネスの分野で役立てられるよう、理論だけでなく実際にカラーコーディネーションを行う事でより深く理解していく。					
	経験教員の経歴							
		<u> </u>						

(2)				長阿公務貝・	旧私ことかべも			
科目名	<mark>科目名</mark> サービス接遇							
担当教	員	若井 彩香	実利	発授業の有無		無		
対象学	科	総合ビジネス科(販売・企画コース)	対象学年	2	開講時期	前・後期		
必修・)	選択	必修	単位数	_	時間数	30		
授業概要、目的、 授業の進め方		・接遇者としてのお客様対応を学び実務に活かす。 ・サービス知識を学ぶ。 ・社会常識を理解する。						
学習目標(到達目標)		・接遇者の資質を理解する。 ・良識を持った行動を理解する。 ・接遇用語を理解する。 ・サービス接遇検定3級を取得する。						
	ト・教材・参・その他資料	早稲田教育出版 サービス接遇体 早稲田教育出版 サービス接遇権						
時間数		授業項目、内容			方法・準備学習			
1~2	必要とされる要件	、従業要件		ホスピタリティに基づいたお客様応対と誠実さへの理解、 身だしなみについて学ぶ。				
3~4	サービス知識			サービスの意義、機能、種類を理解し場面に応じたお客様 応対を事例を通して学ぶ。				
5~7	従業知識			商業用語と経済用語を理解する。その後確認テストを実施。				
8~10	社会常識			社会常識と時事問題を理解する。その後確認テストを実施。				
11~12	人間関係			一般的な人間関係について学ぶ。				
13~14	接遇知識			対人関係、接遇者としてのマナーの理解と心得を学ぶ。				
15~16	話し方			接遇用語の理解と接遇者としての基本的な話し方を学ぶ。 その後確認プリントを実施。				
17~18	服装			接遇者として適切な服装を理解する。				
19~20	問題処理			お客様からの苦情や問い合わせが来た際の対応を学ぶ。				
21~22	環境整備、金品管理			店舗とその周辺を常に整然とすることの重要性と作法を理解する。金銭の受け渡しや物品管理に付いて学ぶ。				
23~24	社交業務			社交儀礼の業務、慶弔時に関する知識に基づいたお客様応 対について学ぶ。				
25~30	サービス接遇 過去問題			上記の内容を踏まえ過去問題を解く。				
	評価方法・成績評価基準			履修上の注意				
評価方法:検定結果50%、小テスト30%、授業態度・出席状況20% 成績評価基準: A (80点以上)・B (65点以上)・C (50点以上)・D (49点以下)			販売職を希望する学生の集まるコースなので、より実務の場を想定した事例研究と対応法の説明と解説を行う。接遇者としてのお客様 応対やホスピタリティに関しては、より強く意識付けを行う。授業 で使用する資料は授業の内容に沿った内容になるようまとめる。					
実務経	験教員の経歴			_				

②科目名								
担当教員				務授業の有無 無				
対象学科		総合ビジネス科	対象学年	2	開講時期	 前期		
必修・選	 択	(登録販売者コース) 必修	単位数		時間数	172		
授業概要、目的、授業の進め方		1.医薬品販売の専門家である登録販売者に必要な知 2.ポイントを重点的に講義後、確認問題や演習問題						
学習目標 (到達目標)		医薬品に関する知識を深め、登録販売者試験合格を目指す。						
テキスト・教材・参考 図書・その他資料		医薬品登録販売者試験合格テキン 配布資料	式験過去問正解(多	終事日報社)、その他				
時間		授業項目、内容		学習	方法・準備学習	習・備考		
1 · 2	第1章 医薬品に	共通する特性と基本的な知識 医	薬品概論	テキスト P 2~5の	講義後、確認問題	実施。		
3 • 4	第1章 医薬品に共通する特性と基本的な知識 医薬品の効き目や 安全性に影響を与える要因			テキストP6~17の講義後、確認問題実施。				
5 • 6	第1章 医薬品に と受診勧奨	共通する特性と基本的な知識 適	テキストP18~21の講義後、確認問題実施。					
		共通する特性と基本的な知識 薬	害の歴史	テキスト P 22~25	の講義後、確認問	題実施。		
9~14	第1章 医薬品に共通する特性と基本的な知識 問題演習			第1章 総合問題実施。				
15~18	第2章 人体の働き	きと医薬品 内臓器官、感覚器官	テキスト P 28~55の講義後、確認問題実施。					
		きと医薬品 脳や神経系の働き、	テキストP56~66の講義後、確認問題実施。					
23~26	第2章 人体の働きと医薬品 全身的、精神神経系、体の局所に現れる副作用			テキストP67~77の講義後、確認問題実施。				
27~32	第2章 人体の働きと医薬品 問題演習			第2章 総合問題実施。				
33~36	第3章 主な医薬品とその作用 精神神経、呼吸器器官、胃腸に作用する薬			テキストP80~142の講義後、確認問題実施。				
37~40	第3章 主な医薬品とその作用 心臓などの気管や血液、排泄に関わる部位に作用する薬			テキストP143~160の講義後、確認問題実施。				
41~44	に用いる薬				73の講義後、確認	問題実施。		
45~48	口中に用いる薬				問題実施。			
49~57	32 第3章 主な医薬品とその作用 禁煙補助剤、滋養強壮保健薬、漢 方・生薬製剤、公衆衛生用薬、一般用検査薬			39の講義後、確認	問題実施。			
	第3章 主な医薬品とその作用 問題演習 第			第3章 総合問題実施。				
59~65	扱い等			テキスト P 244~264の講義後、確認問題実施。				
66~12	第4章 薬事関連》 に関する法令順守	去規・制度 医薬品の販売業の許	- 叫、医楽品販売	テキスト P 265~308の講義後、確認問題実施。				
		去規・制度 問題演習		第4章 総合問題実施。				
79~85	副作用等による健	適正使用・安全対策 適正使用情 :康被害の救済		テキスト P 312~338の講義後、確認問題実施。				
86~92		適正使用・安全対策 一般用医薬 の適正使用のための啓発活動	品に関する主な	テキストP339~360の講義後、確認問題実施。				
93~98	第5章 医薬品の資	適正使用・安全対策 問題演習		第5章 総合問題実施。				
99~123	全国登録販売者試験過去問題にて模擬試験			全国登録販売者試験問題を実施、解答解説。				
124~148	8 全国登録販売者試験過去問題にて模擬試験			全国登録販売者試験問題を実施、解答解説。				
148~172	148~172 全国登録販売者試験過去問題にて模擬試験			全国登録販売者試験問題を実施、解答解説。				
	評価方法・成績評価基準				履修上の注意	<u> </u>		
成績評価基準	確認問題20%、模擬試験30%、検定結果20%、学習意欲30% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(65点以上)・C(50点以上)・D (49点以下)とする。				医薬品について正しく理解し、確認問題や総合問題、模擬試験で 苦手分野を克服しながら、認定試験に臨んでください。			
実務経験教員の経歴								